

Taketa Public Relations

6

2013 No.99

天のしずく

辰巳芳子「いのちのスープ」

日本の食に提言を続ける料理家・辰巳芳子さん。彼女が病床の父のために工夫を凝らして作り続けたスープは、やがて人々を癒す「いのちのスープ」と呼ばれるようになり、多くの人々から深い関心が寄せられています。この映画『天のしずく』（河邑厚徳監督）はスープの食材を作り出す全国の生産者が登場します。彼らは作物への誠実な志を持ち、辰巳さんに食材を提供します。そしてそれぞれの素材が性質を生かし、喜ぶように丁寧に料理する辰巳芳子さんの日常を追ったドキュメンタリーです。

7月6日(土)より、シネマ5（大分市府内町）にて公開されます。



↑加藤至誠さん・美恵子さんご夫婦と、料理家・辰巳芳子さん(写真右)

加藤至誠さん(久住)の「椎茸」が映画で取り上げられました

「森の恵み」がいのちのスープに



椎茸づくりの極意は『しくい』
「黄綬褒章」受章をはじめ、これまで数々の賞歴を誇る椎茸生産農家の加藤至誠さん(久住町柏木・75歳)。この映画では、加藤さんの『しくい』を紹介しています。『しくい』とは、原木栽培という栽培方法で、伐採した森の木に茸類の菌を施し、森林の中という、自然に最も近い環境で茸を栽培する手法。これにより「肉質・香り・味」は「天然もの」にほぼ同じものとなります。



加藤さんのほだ場



復興の取り組み



↑ 認証状を授与される後藤建一さん



竹田で防災士91人誕生 災害から地域を守る!

大分県は平成24年度、巨大地震や津波、豪雨などの災害時に地域を守る自主防災組織のリーダーとして活躍する防災士3000人の養成に取り組んできました。

竹田市においても県と一体となつて取り組んだ結果、91人が防災士に認証され、4月30日「認証状授与式」がいきいき交流センターで行われました。

伝達式には防災士試験に合格した91人のうち、35人が出席。はじめに合格者を代表し、認証状が後藤建一さんに授与されました。



↑ 防災士を代表して、決意表明を述べる児玉英幸さん

首藤勝次市長は「昨年の災害時は、防災士のみなさんの知識と経験がいかに必要であるか、身をもって知らされました。今後も地域の危機管理のため、みなさんのお力添えをいただきたい」と挨拶を述べました。

防災士を代表して、児玉英幸さん（竹田市消防団第1分団代表）が「防災の最大の目的は、犠牲者を減らすこと。その中で我々防災士は、自助・共助・公助、その『自助』である『自分の命は自分で守る』を基本に、特に平時における啓発活動に人事を尽くし、市民、企業、自治体そして防災関係機関と協力することをここに誓います」と決意表明。今回、防災士になったのは、消防団員やボランティア団員ほか、地域を代表する市民のみなさんです。今後の防災に関わる事業などでの積極的な活躍が期待されます。

7・12竹田市防災の日

宮城県南三陸町長の佐藤仁氏「講演会」の開催決定

竹田市では昨年の「7・12竹田市豪雨災害」を忘れることなく、毎年防災に努めていくため、この日を『竹田市防災の日』と定め、「7・12竹田市豪雨災害特別講演」を開催します。

竹田市を襲った未曾有の災害から、1年を迎えようとしています。



↑ 佐藤仁南三陸町長

この7月12日の教訓を忘れることなく、今後の防災対策や災害に強いまちづくりを資するため、東日本大震災からの復興に向けて陣頭指揮を執っている、宮城県南三陸町長の佐藤仁氏をお迎えし、講演会を開催します。

日時 7月12日（金）
10時30分開場／10時45分開会行事／11時開演

場所 竹田市総合社会福祉センター多目的ホール

入場料 無料

●お問い合わせ

竹田市総務課行政係
☎63-1111（内線213）

豪雨災害に備えて

竹田市全域一斉
防災・避難訓練を
実施します

6/2(日)

朝9:00～(1時間程度)

訓練内容は、指定避難所または、自治会で選定した一時避難所の周知徹底と確認および安全確保のための移動訓練等です。
※訓練参加は、強制ではありませんが、できるだけ多くの方の参加をお願いします。

●お問い合わせ

竹田市総務課〔担当：山村・野仲〕
☎63-1111（内線213・219）

もくじ

- Build Back Better ビルド・バック・ベター～夢と希望を生む「創造的復興」～⑩ 防災意識を高めよう! ……2
- 6月は土砂災害防止月間です ……6
- TOP(市政)懇談会がはじまりました…8
- 日本を代表するブランド観光圏へ/「花水月」入館者が2年連続10万人突破 ……9
- 健康情報
保健だより/すこたび ……10
- 市長コラム「有由有縁」 ……12

別冊 たけたん情報

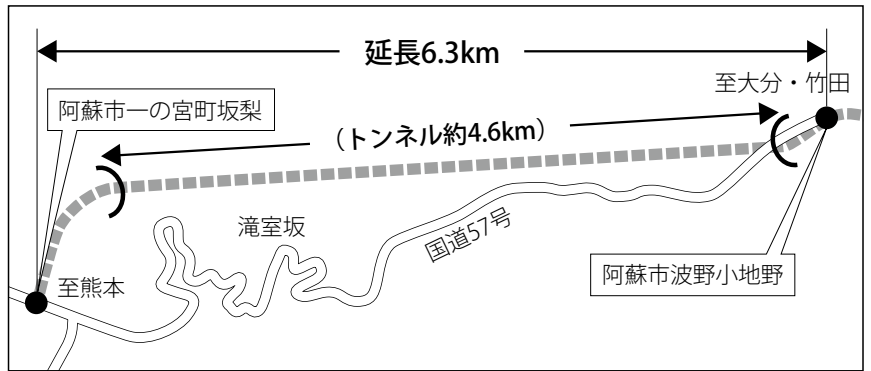
6月のこよみ・TCT特番情報

- TAKETAN FACE 今月のひと (志賀明日香) ……13
- 竹田かわら版 TOWN TOPICS ……14
- ミステリアス! 竹田クリシタン⑩
城下町遺跡編 ……16
- たけたんアンテナ
生き活き興起/竹田雑感/パート
クロツインゲンコーナー ……18
- 今月のイントロダクション
ぼくたち・私たちの学び舎(竹田南高
校)/まるごと博物館②/図書館の
お知らせ/誕生おめでとう ……20
- 岡城遺産②/食育レシピ ……22
- 「ちいさな花のいのちを守り続けて」 ……23
- 郷土の植物/すくすく1歳/アツパレ
100歳 ……24

人口のうごき

(前月比)

人口 24,441 人(+49人)
 男性 11,373 人(+42人)
 女性 13,068 人(+7人)
 世帯数 10,654世帯(+65世帯)
 住民基本台帳登録人数
 (平成25年4月30日現在)



中九州横断道路の整備促進に弾み 「滝室坂道路」事業化へ、

「朝地竹田間」工事本格化へ

5月20日、首藤市長、市議会吉竹副議長、同徳永産建常任委員会委員長が、国土交通省九州地方整備局を訪問、「滝室坂道路」の早期事業化のお礼と大野竹田間早期完成、竹田から県境までの事業化に向けた「計画段階評価」の早期着手を要望しました。

国道57号(大分―熊本間)にある「滝室坂」は、阿蘇山の外輪山に位置し、急坂と急カーブが連続する「難所」です。昨年の豪雨災害では、1か月

以上全面通行止めとなり、現在でも、仮設の高架橋のため、速度制限と雨天時の通行規制が行われています。

中九州・地域高規格道路促進進期成会(大分熊本両県関係市町村の期成会、会長竹田市長)や大分熊本両県知事の即座の要望を受け、国土交通省では、「国道57号滝室坂坂防対策検討委員会」において、環境にも影響なく安全・安心な通行の確保及び走行性の向上が大きい期待される「トンネル案(滝

室坂道路)」が選定され、続けて「計画段階評価」、「新規事業採択時評価」と新規事業化に必要な事前評価もクリアし、昨年の災害よりわずか10か月での事業着手となりました。

この「滝室坂道路」は阿蘇市一の宮町坂梨〜同市波野小地野間の延長6・3km(うちトンネル部分4・6km)で、片側1車線。熊本市と大分市を結ぶ地域高規格道路の中九州横断道路(約120km)の一部として整備されます。



↑吉崎整備局長に要望書を提出する首藤市長、副議長、産建委員長

また、大分県側では、大野竹田間(12km)の工事が進んでおり、朝地までは平成26年度末に完成予定で、竹田市管内での工事もいよいよ本格的に始まることを受けて、8月下旬に竹田市主催による着工式が行われる予定です。

音楽の力で復興を

竹田高校器楽部が定期演奏会で募金活動 貴重な地域交流の場所 「文化会館」の再建を望む

大分県立竹田高等学校器楽部の佐藤千春部長（3年）と足立果莉子さん（3年）の2人が5月15日、市本庁舎を訪れ、4月に行われた「定期演奏会」の際に募金活動で集めた義援金を竹田市に届けてくれました。

同校器楽部は文化会館で毎年、定期演奏会やコンクール練習会場、文化連盟主催「和気謠音コンサート」の参加などで、頻繁に活用しており、生徒にとっても思い出深い場所です。



↑「市民のみなさんとの交流の場所だった」という佐藤部長（写真右から2番目）と足立さん（写真右）

佐藤部長は「竹田市文化会館は未来の後輩たちのためにも必要であると思ふし、地域のつながりを感じることのできる場所でもあるので、早く再建をしていただき、これからは音楽の輪を広げていきたいなと思います」と話してくれました。

歌声で広がる支援の輪

上野目泰之さんが熱唱

「瀧廉太郎記念全日本高等学校声楽コンクール」（通称：たきれん）の第64回（平成22年）出場者、上野目泰之さんが5月4日、5日の2日間、山梨県北杜市長坂町にある『八ヶ岳リードオルガン美術館』にて、竹田市災害復興のために「チャリティーコンサート」を開催してくれました。



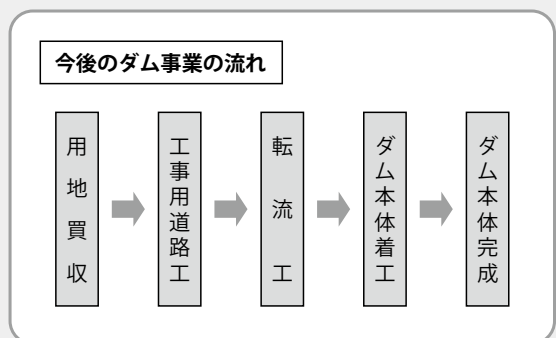
↑熱唱する上野目泰之さんと上野目美穂里さん（伴奏は原規之さん）

3月26日、大分県とダム建設予定地の地権者などで行く玉来ダム対策協議会が、玉来ダム建設事業の基本理念を相互に確認する基本協定書に調印しました。

竹田市では、平成2年に、昭和57年の水害を上回るかつてない豪雨が市内を襲い、市民生活に大きな打撃を受けるとともに、5名もの尊い人命が奪われました。県ではこの大水害を契機に、稲葉川、玉来川の抜本的な治水対策として、河川改修に合わせ治水ダムの建設を決め、平成3年度に国から「竹田水害緊急治水ダム建設事業」の事業採択を受け、稲葉ダムについては平成15年から本体工事に着手、平成23年3月に完成しました。

一方、玉来ダムについては、これまで基礎調査が行われ、平成21年8月にダムの位置及び型式（重力式コンクリートダム）が決定しましたが、その後の「ダム検証」により事業の進捗に2年程度の遅れが生じました。その後、事業の遅れを取り戻すべく、昨年度、用地測量、詳細設計な

玉来ダム 建設に向けて新たな展開へ



どに着手したところです。

平成25年度は、基本協定の締結に続き、損失補償基準の調印を行い、用地買収に着手することを目標としており、その後、用地買収が順調に進めば、工事用道路、転流工の工事着手へと事業が進められます。

竹田市では、市民の安心、安全の確保のため、玉来ダムの早期完成を国、県に強く働きかけるとともに、県と協力して事業の一層の進捗に努めてまいりますので、引き続き市民の皆様のご理解とご協力をお願いします。

被災者生活(住宅)再建支援金を支給しています

平成24年7月12日竹田市豪雨災害により住宅に被害を受けた方へ

竹田市では、昨年の豪雨災害により居住する住宅に被害を受けた方が1日も早く生活の再建を図られるよう次のとおり被災者生活(住宅)再建支援金を支給しています。

1. 対象世帯

- ・災害発生時、竹田市に居住しており、居住する住宅が全壊、大規模半壊、又は倒壊による危険を防止するため解体されるに至った世帯。
- ・災害発生時、竹田市に居住しており、居住する住宅が半壊、床上浸水に至った世帯のうち、引き続き竹田市に居住する世帯

2. 基礎支援金 申請期限 平成25年7月12日

区分	支援金額		備考(添付書類)
	複数世帯	単身世帯	
全壊	100万円	75万円	・住民票
大規模半壊	50万円	37万5千円	・預金通帳(写し)
半壊	50万円	37万5千円	・り災証明書
床上浸水	5万円	3万7千円	・印鑑 ・その他

3. 加算支援金 申請期限 平成27年7月12日

区分	住宅の形態	支援金額		備考(添付書類)
		複数世帯	単身世帯	
全壊	建設・購入	200万円	150万円	・契約書の写し ・印鑑 ・その他
	補修	100万円	75万円	
	賃貸住宅(公営住宅除く)	50万円	37万5千円	
大規模半壊	建設・購入	200万円	150万円	
	補修	100万円	75万円	
	賃貸住宅(公営住宅除く)	50万円	37万5千円	
半壊	建設・購入・補修	80万円	60万円	
	賃貸住宅(公営住宅除く)	50万円	37万5千円	

※ 全壊・大規模半壊は被災者生活再建支援法を適用します。
半壊・床上浸水は竹田市災害被災者住宅再建支援制度を適用します。

●お問い合わせ 竹田市福祉事務所 管理係 ☎63-4811

「原点・竹田」の復興を願う

3月18日「瀧廉太郎記念全日本高等学校声楽コンクール」(通称:たきれん)出身者が一堂に会し、昨年7月に発生した九州北部豪雨によって大きな被害を受けた竹田市のために、何か力になれたらと、東京でチャリティーコンサートを開催しました。

主催した『コンツアートK.O.J.O(こうじょう)』代表の紀野洋孝さんと事務局の板井靖良さんが5月13日、市本

庁舎を訪れ、収益金の一部を寄付していただきました。

紀野さんは「僕たちの原点である竹田の文化会館でもう一度歌いたい、という思いを込めて演奏会を開きました。竹田市の1日も早い災害復興を祈っています」とあいさつ。

『コンツアートK.O.J.O』は、昨年災害の発生した日に合わせ、7月12日に大分市公演をコンパルホール(大分市)で開催します。そして、その2日後の7月14日に竹田商工会議所2階ホールで竹田公演が行われる予定です。

す。新たな出身者も参加予定です。詳しくは、事務局(☎080-1774-0153(板井))までお問い合わせください。

『コンツアートK.O.J.O(こうじょう)』の「K.O.J.O」は、コンクール出身者の向上と、瀧廉太郎の「荒城の月」をかけているそうです。たきれん出身者がプロの演奏家としてのさらなる向上と、再び竹田の地で、希望を与えてくれるような歌声を聞かせてくれることを期待しています。



↑紀野洋孝さん(写真右から2番目)と事務局の板井靖良さん(写真右)

土砂災害から身を守る

7・12竹田市豪雨災害から学ぶこと

梅雨前線や台風などの集中豪雨等により、地すべり・がけ崩れ等の土砂災害が起こりやすい時期を迎えます。

昨年7月12日の竹田市豪雨災害では、午前7時までの3時

間雨量が市観測史上最大の135ミを記録。短時間の記録的な集中豪雨により、市内は甚大な被害を受けました。

山間部に位置する竹田市では、河川の急激な増水や氾濫の危険性と同時に、土砂災害の危険性も非常に高く、裏山などがある場合も、特に注意が必要です。

近年では、地球温暖化の影響と思われる、「これまでに経験をしたことがないような大雨」が降る可能性が非常に高くなっており、今まで以上に警戒が必要です。

【土砂災害とは…?】

大雨や地震などが引き金となって、山やがけが崩れたり、水と混じり合った土や石が川から流れ出たりすることによって私たちの命や財産などが脅か

される自然の災害です。主なものとして、「土石流災害」「地すべり災害」「がけ崩れ災害」などがあります。

土石流

- 谷や山の斜面から崩れた土や石などが、梅雨の長雨や台風の大雨などによる水と一緒に流れて、一気に流れでてくる現象です。
- ・川や井戸の水が濁る
 - ・川の中で石が転がる音がし、流木が混ざる
 - ・土臭い臭いや地鳴りがする

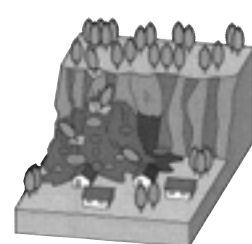
がけ崩れ (急傾斜地崩壊危険箇所)

●小石がばらばらと落ちてきたら…

予兆



結果



地すべり (地すべり危険箇所)

●井戸水が濁ったら…

予兆



結果



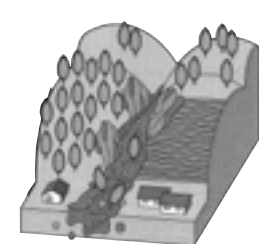
土石流 (土石流危険区域)

●地鳴り山鳴りがしたら…

予兆



結果



危険を感じたらすぐ避難を!!



↑集中豪雨には警戒しましょう (昨年発生したがけ崩れの様子)

避難場所を今すぐ確認する！

緊急時避難所一覧（平成24年9月1日～） 竹田市地域防災計画書において指定している避難所です。

*竹田地域避難所		*荻地域避難所		*久住地域避難所		*直入地域避難所	
番号	施設名	番号	施設名	番号	施設名	番号	施設名
1	竹田小学校体育館	1	荻公民館	1	久住公民館	1	直入中学校体育館
2	竹田創生館	2	福祉健康エリア	2	久住小学校体育館	2	旧下竹田小学校体育館
3	野外活動施設	3	荻小学校体育館	3	白丹公民館	3	直入小学校体育館
4	竹田幼稚園	4	緑ヶ丘中学校体育館	4	白丹体育館	4	道の駅「ながゆ温泉」 (湯の郷ふれあい館)
5	竹田高等学校体育館	5	柏原公民館	5	久住中学校体育館	5	直入セミナーハウス (直入中)
6	岡本分館体育館	6	馬場自治会公民館	6	白丹小学校体育館	6	山村交流センター
7	明治分館体育館	7	桜町東区集会所	7	都野公民館	7	直入公民館
8	鬼田公民館	8	荻老人福祉センター	8	都野小学校体育館	8	B & G直入海洋 センター体育館
9	竹田中学校体育館	9	桜町栄区集会所	9	都野中学校体育館	9	ドイツ村簡易宿泊施設
10	東中集会所	10	桑木自治会公民館	*福祉避難所			
11	竹田市総合運動公園	11	木下自治会公民館				
12	南部小学校体育館	12	政所自治会公民館				
13	竹田南部中学校体育館	13	藤渡自治会公民館				
14	入田分館	14	新藤自治会公民館				
15	祖峰小学校体育館	15	高城自治会公民館				
16	あ祖母学舎	16	恵良原自治会公民館				
17	福祉施設はくすい	17	馬背野自治会公民館				
18	菅生小学校体育館	18	仏面自治会公民館				
19	菅生分館	19	叶野自治会公民館				
20	宮城台小学校体育館	20	高練木自治会公民館				
21	宮城分館	21	柏原自治会公民館				
22	城原小学校体育館	22	瓜作自治会公民館				
23	城原地区館	23	宮平自治会公民館				
		24	西福寺自治会公民館				
		25	嶋田自治会公民館				
		26	北原自治会公民館				
		27	大平ふるさと交流の家				

番号	施設名
1	竹田市総合社会福祉センター (竹田市社会福祉協議会)
2	荻福祉健康センター
3	久住保健センター
4	直入保健福祉センター
5	福祉施設はくすい
6	特別養護老人ホーム 「久住荘」

福祉避難所とは…市が災害時に高齢者や障がい者、妊産婦、乳幼児、病弱者等で避難所での生活に特別な配慮を必要とされる方を受け入れる避難施設として、耐震、耐火、鉄筋構造を備え、バリアフリー化された施設をあらかじめ指定したものです。

お問い合わせ先
 ○竹田市総務課行政係 ☎63-1111(内線213、219)
 ○竹田市荻支所いきいき市民課 ☎68-2211(内線112)
 ○竹田市久住支所いきいき市民課 ☎76-1111(内線182)
 ○竹田市直入支所いきいき市民課 ☎75-2211(内線113)

早めの行動、自分の命は自分で守る

○白らが率先して避難しましょう！
 ○非常時の対応を想定しておきましょう（考えておくだけでも役に立ちます）！
 ○大丈夫だろう。（災害）起きないだろう。という安易な思い込みはやめましょう！

地すべり

・雨がやまないのに川の水位が下がる
 ・緩やかな斜面の場所で、粘土水などがしみ込み、その影響で地面が動き出す現象です。大量の土塊が移動するため、甚大な被害を及ぼします。

【風水害発生時の避難勧告・避難指示の伝達方法について】

風水害発生時の避難勧告・避難指示を的確に伝達するため、避難勧告・避難指示を発令した際に、従来のアナウンスに加えて、「サイレン(2回)」を吹鳴しますので、特にご注意ください！
 チャイム♪ → 避難勧告のアナウンス → サイレン吹鳴
 → (休止) → サイレン吹鳴 → 避難勧告のアナウンス → チャイム♪
 (お願い) 火災の際に妨げとなりますので消火栓及び防火水槽の近くには駐車しないようにお願いします。

「もしも…」に備えて

☆非常用品を備えておきましょう
 緊急避難時に持って逃げる「非常持出品（水、ラジオ、懐中電灯等）」と、災害後の生活を支える「非常備蓄品（非常食品、生活用品、燃料等で最低3日分）」を備えましょう。
 ☆情報を収集しましょう
 日頃から災害に関する知識や気象情報に注意し、災害時は信頼できる情報を元に速やかに行動しましょう。
 ・告知端末による災害放送
 ・テレビ・ラジオ・インターネット
 ・土砂災害危険度情報 <http://sabo.pref.oita.jp/dosya/>
 ・雨量・水位観測情報 <http://river.pref.oita.jp/>
 [携帯サイト] <http://river.pref.oita.jp/mobile/>
 もし、災害が起こりそうな状況や身に危険を感じた場合は、早めに避難しましょう。
 なお、避難した時や災害の発生を確認した時は、速やかに市役所に連絡をお願いします。

★お問い合わせ・連絡先 竹田市総務課行政係
 ☎63-4800(直通)

がけ崩れ

急な斜面が地中にしみ込んで、
 ・地面に亀裂や段差ができる
 ・地鳴り、山鳴りがする
 ・湧き水が増加する(枯れる)
 ・池や沼の水かさが増える
 ・沢や井戸の水が濁る
 ・湧き水が増加する(枯れる)
 ・池や沼の水かさが増える
 ・地面に亀裂や段差ができる
 ・地鳴り、山鳴りがする
 ・湧き水が増加する
 ・がけや斜面に割れ目が見える
 ・水が湧き出る
 ・小石がパラパラ落ちてくる
 ・木の根が切れる音がする

☆TOP(トップ)懇談会の「T」は竹田市と挑戦(トライ)、「O」はオリジナルとオンリーワン、「P」はプロジェクトとパワーの頭文字です。

「TOP(市政)懇談会」がはじまりました。



↑TOP懇談会会場の模様(平成21年度)

首藤市長の2期目の市政運営がはじまりました。これまで引き継ぎ、「政策は対話によって生み出される」という信念に基づく「対話行政」を進めていくために、地域単位の市政懇談会「TOP(トップ)懇談会」を開催していきます。今年度は早速、5月28日(火)の竹田地域東部(竹田・岡本・明治・豊岡)を皮切りに、29日(水)の西部(玉来・松本・菅生)、30日(木)の南部(入田・姫岳・宮砥)、31日(金)の北部(宮城・城原)と、竹田地域4地域で開催しました。

TOP懇談会は、市民の皆様市政に関する情報をお知らせし、ご意見を拝聴しながら、今後の政策展開に反映させていただくための場と位置づけています。今回の懇談会は、昨年の豪雨災害からの復興に関連する市民生活に密接する課題や財政状況、政策的なプロジェクトなど、当面の重要課題に絞り込んで開催しています。市民の皆様の貴重な声をお伺いし、今後の政策実現に向けた有意義な機会としていきます。

6月議会を挟んで、7月1日(月)から3日(水)までは、荻・久住・直入の各地域でも開催することになっています。

TOP懇談会のテーマ

1. 竹田市の災害復旧の状況
2. 竹田市の財政状況
3. 城下町再生ビジョン
4. 文化会館周辺復興ビジョン(玉来川災害復旧の現況含む)
5. 福祉振興基金の利活用と地域活性化ビジョン(支所地域)

今後もTOP懇談会を開催

今回のTOP懇談会は、市政の喫緊の課題をテーマとして絞り込ませていただきましたが、これまでに、地区単位に開催してきました市政全般にわたるTOP懇談会は、ご要望に応じて各地区自治会長会長さん等と日程等調整のうえ対応させていただきます。

TOP懇談会で説明したこと

※紙面の都合で本号では説明内容の一部を抜粋します。

●財政状況「財政調整基金」

合併した平成17年度の財政調整基金は28億5千万円で20年度には枯渇すると試算されていましたが、行財政改革等の効果で20年度は18億8千万円、23年度末で40億5千万円となりました。昨年は豪雨災害が発生し、一時的に基金を取り崩したものの、激甚災害指定による財政支援により、24年度末で38億円を超える保有額となっています。

●農地・農業用施設災害復旧

農業用施設は858件、農地は1047件の合計1905件、総額38億2千3百万円の被害額となっています。竹田市の被災額は大分県全体の約48%を占めます。補助率は農地96・8%、施設99・4%で確定し、実質の農家負担は、市が農家負担の2分の1を補助することから、農地1・6%、農業用施設0・3%となりました。今後発注を進め、5月末までの入札完了が、農業用施設で約91・1%、農地で49・8%、全体で71・7%となっております。梅雨入りまでにはほぼ全ての農業用施設(水路・農道)について入札に付していきます。

●玉来川河川改修

昨年の豪雨災害による玉来川の氾濫で文化会館や中央公民館は未だに復興のめどがたっていない。一方、玉来川は防護壁や河床掘削などの河川改修事業がはじまり、水害リスクの回避と安全性が確保されつつあります。玉来川や道路等の公共土木災害復旧事業の状況を説明しました。

●文化会館周辺復興ビジョン

玉来川の河川改修を考慮しながら、今後の文化会館や中央公民館復興の方向性を検討するため、考えられる選択肢と、それぞれの概要や課題を説明しました。今後、専門家を交え、それぞれの財政シミュレーションも考慮しながら方針決定していきます。

●城下町再生ビジョン

城下町再生ビジョンの全体構想を踏まえた図書館やまちなか交流施設等の拠点的な公共施設の整備構想の協議が行われながら、竹田総合学院(TSG)や農村回帰宣言などの政策が連動し、中心市街地の動きが徐々に見え始めました。今後のまちづくりの方向性を概要図により説明しました。

(阿蘇市・竹田市・高千穂町)

観光庁「阿蘇くじゅう観光圏」を 全国6か所の『新観光圏』に認定!

観光庁では、観光立国の実現に向けて、国際競争力の高い魅力ある観光地域の形成を推進するため、「観光圏の整備による観光旅客の来訪及び滞在の促進に関する法律」に基づき、地域の関係者が連携し、地域の幅広い資源を活用し地域の魅力を高めることにより国内外から観光客が2泊3日以上「滞在交流型観光」を行うことができる観光圏の形成を促進しています。

観光庁では、観光立国の実現に向けて、国際競争力の高い魅力ある観光地域の形成を推進するため、「観光圏の整備による観光旅客の来訪及び滞在の促進に関する基本方針」に基づき、新たに観光圏整備事業を実施する観光圏として、4月1日、次の6地域の観光圏整備実施計画の認定を行いました。

- ・富良野・美瑛観光圏
- ・八ヶ岳観光圏
- ・雪国観光圏
- ・にし阿波くじゅう・吉野川観光圏
- ・「海風の国」佐世保・小値賀観光圏

観光庁では、観光立国の実現に向けて、国際競争力の高い魅力ある観光地域の形成を推進するため、「観光圏の整備による観光旅客の来訪及び滞在の促進に関する基本方針」に基づき、新たに観光圏整備事業を実施する観光圏として、4月1日、次の6地域の観光圏整備実施計画の認定を行いました。

- ・阿蘇くじゅう観光圏

(阿蘇市・竹田市・高千穂町)

新観光圏は、「地域資源を活用した、魅力ある滞在商品」を提供することで観光客の増加を図り、観光を核とした地域の再生・活性化を促し「住んでよし、訪れてよし」の観光圏を目指していきます。

今後日本を代表するブランド観光圏の指定を目指します。

●お問い合わせ 竹田市商工観光課 ☎6314807

竹田温泉「花水月」入館者数 130万人到達!

平成13(2001)年にオープンした竹田温泉「花水月」の入館者数が、平成25(2013)年5月12日、130万人に到達しました!!

記念すべき130万人目の入館者となったのは、大分市在住の小出尚之さん・由理さんご夫婦。お二人には、首藤市長より『130万人目認定証及び記念品』が贈られました。

小出さんは「温泉やおいしい食べ物を楽しみに竹田にはよく訪れます。」と、喜びを語ってくれました。

これからも竹田の温泉をぜひご利用ください。

2年連続入館者10万人達成



↑130万人目の小出尚之さん・由理さんご夫婦

竹田市自治会連合会総会を開催

平成25年度役員体制決まる

5月7日、竹田市自治会連合会総会が開催され、新年度の役員体制が次のように決定しました。

- 会長 甲斐 一(直入)
- 副会長 丹 統司(竹田)
- 副会長 小出美紀夫(荻)
- 副会長 佐藤 文博(久住)

()内は出身地域。敬称略

また、総会では「平成25年度事業計画」などが討議されました。



↑甲斐会長

甲斐会長をはじめとする新体制に大きな期待が寄せられています。

副市長就任(6月1日付)

竹田市副市長 野田 良輔

第2回臨時会(5月23日)で副市長選任について同意を受け、6月1日から野田良輔氏が副市長に就任します。任期は4年です。

○生年月日 昭和30年12月25日(57歳)

○経歴 長崎大学経済学部卒、大



分科大学大学院地域経営研究科卒、大分県企画振興部東京事務所次長兼行政課長、株式会社全国商店街支援センターマネージャー、竹田市東京事務所長

「農村回帰宣言市」竹田は、東京だけでなく全国の人々、特に若者から大いに注目・期待されています。私も、竹田市の創造に参画します。

首藤市長2期目の市政運営を支え、スピード感・メリハリのある仕事を進めます。市民の皆様とのさらなる対話行政、しがらみのないまちづくりを進め、『竹田らしさ』を追求します。」



ストップ！風疹ふうしん

愛する家族を守れ

全国的に20〜40代の男性に大流行中

をしましょう。接種費用は無料です。

「妊娠中は特に要注意！」

- ① 妊婦の夫、子ども、その他同居の家族
- ② 妊娠希望者または妊娠する可能性の高い方
- ③ 産褥早期の女性

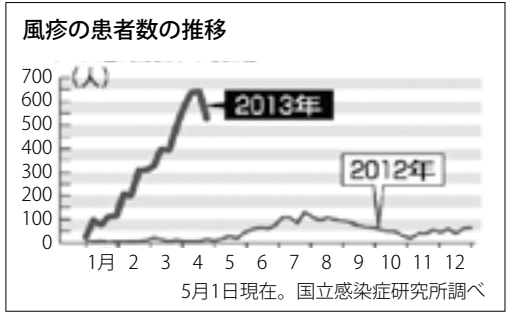
- ①〜③の方で、風疹の罹患歴や風疹の接種歴がない方
- * 成人男性で風疹の罹患歴、接種歴のない方もご検討ください。
- * 妊娠中は予防接種が受けられません。
- * 予防接種を受ける場合は、医療機関に予約連絡をお願いします。
- 接種費用は自己負担となります。

お問い合わせ 竹田市健康増進課

☎ 63-4810

	H21	H22	H23	H24	H25
大分県	2	0	2	6	17
全国	147	87	378	2,392	5,442

平成25年5月5日現在



首都圏を中心に風疹が流行しています。県内でも既に昨年の2倍を超えています。患者が報告されています。全国的にみて、20〜40代の男性が85%を占めており、大分県でも70%は男性という状況になっていきます。竹田市の患者報告はありませんが、これまでにないペースで報告されており、感染予防が必要となります。

小児に比べ成人で罹患すると症状が重く、また妊婦が罹患すると白内障、先天性心疾患、難聴を主症状とする先天性風疹症候群(CRS)の児が生まれる可能性が高くなります。自分の身だけでなく、家族や周りの方への感染防止に努めましょう。

「風疹はどんな病気？」

発熱・発疹・リンパ節(耳の後ろ、首など)の腫れなどを主症状とするウイルス性の疾患です。発疹は淡紅色で、3日程度で治まるため「三日はしか」とも呼ばれています。基本的には予後は良好ですが、関節炎や血小板減少性紫斑病、急性脳炎などの合併症を起すことがあります。ウイルスに感染しても明らかな症状がでることがないまま免疫ができてしまう(不顕性感染)人が15〜30%程度いると言われています。一度感染し治癒すると、大部分の人は二度と罹りません。

「なぜ、成人男性で流行？」

風疹の予防接種は1977(昭和52)年から中学生女子を対象に接種が始まりました。予防接種法の改正で1995年から乳幼児期の男女に接種ができるようになり、接種できていない空白の期間にある年代の方(20〜40代の男性)が今回罹患したと言われています。

予防接種の対象となっていた20〜40代の女性でも約15%は、風疹に対して十分な免疫をもっていない状況です。

「予防のためにできることは？」

- 風疹は咳やくしゃみなどが飛んで感染する飛沫感染です。
- ① 手洗い・うがいの励行。
 - ② 外出時はマスクを着用。
 - ③ 定期予防接種のMR1期(1歳)とMR2期(就学前1年)の対象のお子さんは決められた期間内に必ず接種

予防接種ができる医療機関	
医療機関名	電話番号
伊藤医院	75-2222
大久保病院	64-7777
加藤内科医院	63-2006
久住加藤医院	76-0008
古訓堂黒川クリニック	63-2358
志賀内科	63-2083
大分県医療生活協同組合竹田診療所	62-4014
道全内科	63-2270
秦医院	63-2246
竹田市立こども診療所	63-3838

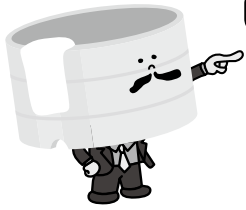
* 風疹単抗のワクチンが品薄のため、麻疹・風疹混合(MR)ワクチン接種となる場合があります。

旅をするように暮らし、元気になる

笑 食 歩 温
竹田式湯治™

すこたび

市民のための
竹田式湯治体感ツアー
参加者を募集します!



竹田式湯治外務大臣

すこたびとは

竹田市の魅力を再発見しながら、新しい健康づくりのスタイルを提案するのが“すこたび”です。観光客向けにご紹介している健康志向の体験プログラムの中から、新しいものや人気の高いものを竹田市民向けに特別アレンジしてご提案していきます。

今年は、すこたびの体験プログラムが心身にどのような良い効果があるかを日本健康開発財団の協力により測定します。結果は、今後の竹田市民の健康増進や観光振興に役立てるだけでなく、参加者ご本人にお返ししますので、体験の効果が目で見て分かるようになります。

6月催行ツアー

①長湯温泉で体と心を解きほぐす一日 ～長湯湖ポート&手びねり人形づくり～

長湯温泉の旬な魅力を満喫しながら、体と心を解きほぐすリラックスツアーです。長湯温泉の新しいヒーリングスポット、長湯湖の貸しボートでフィトンチット（森林の癒し成分）を感じた後は、かわいらしい猫の手びねり人形づくりを体験。長湯温泉での炭酸泉入浴や、長湯名物エノハの唐あげなど、長湯温泉大満喫ツアーです。

日時 6月10日（月） 9：30～16：00
料金 2,000円（昼食・温泉入浴料込み）
定員 10名
集合場所 長湯温泉観光案内所2階 10：00
（市役所本庁集合を希望する方 9：30）
申込期限 6月8日（土）
コース ジャンボタクシーで移動
オリエンテーション→長湯湖ボート→昼食→手びねり人形体験→温泉入浴→アンケート記入→移動・解散（16：00）



↑緑深いダム周辺の森林からは癒し成分のフィトンチットがたっぷり



手びねり人形づくり体験で土に触ることも癒し効果満点♪

②日本百名山の原生林に行く！ ～祖母山5合目トレッキングツアー～



↑祖母山麓の原生林の中を歩きながら、澄んだ空気で深呼吸！

日本百名山のひとつ、祖母山。竹田市からの神原登山ルートは登山上級者向けコースですが、5合目まではトレッキング気分景色を楽しみながら進むことができます。これまで祖母山に登ったことがない登山初心者の方にもオススメのツアーです。神原の原生林の中を歩くことで森林セラピーとしての効果も期待できます！

日時 6月21日（金）9：00～14：00
料金 1,500円（昼食代込み）
定員 20名
集合場所 竹田市役所本庁玄関前
申込期限 6月19日（水）
コース ジャンボタクシーで移動
オリエンテーション→トレッキング→アンケート記入→昼食（サリモスにて野菜中心の体に優しいランチ）→移動・解散（14：00予定）

●お問い合わせ・お申し込み 特定非営利活動法人 竹田市観光ツーリズム協会
〒878-0011 竹田市大字会々2250-1（花水月館内） ☎0974-63-0585 FAX0974-64-1127
主催：竹田市健康増進課

7月催行ツアー

7月には、温泉入浴の効果に特化したフリースタイルの“すこたび”を予定しています。1週間の期間中、各自で温泉に入っただき、その効果を事前・事後のメディカルチェックで測定します。竹田市の温泉入浴にどんな効果があるのか気になっていた方などにおすすめです。詳細は7月号の市報等でお知らせします。

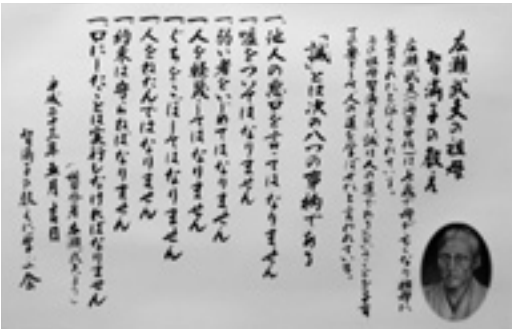
有由縁



市長コラム
〈第46回〉

有由縁 (ゆうゆうえん)
文豪川端康成が晩年、よく揮毫したのが『有由縁』。人との出会いや物事との接点が生まれる理由は、偶然ではなく、それなりの理由が働くからであるという意味。
昭和27年、取材旅行を兼ね、友人高田力蔵の案内で竹田市を訪れ、竹田高校で講演した川端との縁は、まさに目には見えない力だけれど、神の配剤としか思えない。

←本庁舎市民ロビーに展示している「智満子はあちゃんの教え」



智満子はあちゃんの教えに学ぶ いまひとつ品格ある地域社会の構築を

5月22日、人権学習会の開級式が市役所で行われた。地域コミュニティが薄らいでいく中、様々な人生模様が浮き彫りにされているだけに、あらためて人権尊重の精神の大切さをお伝えしたいと思い、参加させていただいた。冒頭、吉野英勝教育長が壇上に立った。教育長の話はこうだった。

「最近、竹田市を訪れてくれた人たちからとてもうれしい感想が寄せられました。その最たるものは、竹田で出会う子どもたちがとても爽やかな挨拶を交わしてくれて幸せな気分になりましたというもの」。会場は喜びに満ちた温かい空気に包まれたのであったが、それもつかの間。教育長の次の言葉に会場は凍てついた。

「ところがです。まちで出逢う大人たちは、笑顔一つ見せず、挨拶をするでもなく。中には私たちが歩いているのを見て、店の中に隠れ潜む人もいたということです」。

このまちは、どんなまちなのかと、教育長は問い詰められたというのである。こどもたちには、聖人君子のごとくに説教をしながら、地元の大人は恥ずかしいほどに社会的モラルに欠けているのではないかと指摘されたことを、吉野教育長は青ざめた表情で訴えたのであった。

私は、この話があまりに強烈だったから、その後の会合で幾度かこの話を引用させていただいた。加えて、同時期に教えられたエピソードを添えた。それは、かの廣瀬武夫を育てた智満子ばあちゃんの教えのことである。すでにご存知の方も多かろうが、智満子ばあちゃんは八つの教えを幼少の武夫に刷り込んだ。

『他人の悪口を言っではいけません。うそをついてはいけません。人をねたんではいけません。弱い者いじめをしてはいけません等々』。

ある日、会合のあった会場に掲げられていたこの扁額を詠んでいたら、恩師が私に近づいてこう言った。「首藤さん、こんな当たり前のことをなぜ智満子ばあちゃんに孫である武夫にしつこく説いたか考えたことがありますか」と。あまりに咄嗟のことで返答に困っていると、恩師は私にこう言った。

「この土地に、そういう精神土壌があつたからです」。つまり、あの当時の地域社会には、うそをついたり、他人の悪口を言ったり、成功者をねたんだりすることは日常茶飯事だったというのである。そんな地域から「偉えもんが育つはずがない」と考えた智満子ばあちゃんは、せめて孫の武夫にはそんな卑屈な人間になつてほしくないといふ心から願ったからくどいほどにこの八か条を教え込んだんですよと、恩師は穏やかに笑って教えてくれた。

なるほど。そういう見方もあるのかと会得した私は、その後この話をいくつかの会合で紹介させていただいた。

平気で根拠のない嘘をついて他人を傷つけたり、楽しそうに他人の悪口を言っている大人たちの姿を、日々当たり前のように感じてこどもたちが育っているのだとしたら…、これほど不安な未来はない。

家庭や学校に健全教育を願う一方で、私たち大人こそ『品格ある地域社会の構築』を目指さなければと、試験の春を越えて、そんな願いを新たにしているところである。

新たな温泉地活用の 仕組みづくりにも二石を投ず

5月24日、別府ビーコンプラザにて、第78回日本温泉気候物理医学会総会シンポジウムが開催されました。

「健康増進としての温泉地の活用」というテーマのシンポジウムに首藤市長も参加。『温泉資源を使った予防医学・健康づくりの推進』・『温泉地への長期滞在による経済効果・観光振興』の柱を軸に、竹田市で展開されている『温泉療養保健制度』の取り組みを紹介しました。

「温泉を活用した健康づくり・予防医学の確立には、現場を知る基礎自治体から声を上げていかねばならない」との訴えに、温泉医学を第一線で研究する参加者から、大きな関心が寄せられました。



↑「日本温泉気候物理医学会総会」で講演をする首藤市長

「第48回大分県居合道段別選手権大会」無段の部で優勝

志賀明日香さん（竹田剣会所属・27歳）



居合道を始めたきっかけは、昨年の岡城桜まつり。甲冑姿で司会を務めたことで、これまで心にしまっていた武士への憧れが一気に強くなり、昨年6月「竹田剣会」に入会。ひたむきな姿勢で練習に取り組み、短期間にめきめきと上達していきました。

迎えた今年4月21日。愛媛県宇和島市で開催された「第46回全日本居合道大会宇和島大会」無段の部にて準優勝。続く4月29日に開催された「第48回大分県居合道段別選手権大会」無段の部では、他の剣士を寄せ付けることなく、見事優勝を飾りました。

そもそも居合道とは、座った状態で鞘から刀剣を抜き放ち、さらに納刀に至るまで含めた「武術」のことです。「自分の弱い部分がいりいろ見えてくる。精神面を鍛え、



↑居合道 夢想神傳流「竹田剣会」(代表・加来浩祐)のみなさん(新入会員を随時募集中)

もつと強くなりたい」刀を抜く、立ち居振る舞いの中で、日本古来からある武士道の精神が養われます。明日香さんは普段、市職員としての職務にあたる日々ですが、強くなった精神面を、仕事の中でも役立てているそうです。

また、正座で立ったり座ったりするため、腰回りを鍛えられます。「姿勢や所作にもいい影響が出てきているので嬉しい」と、その効果を話してくれました。

そして、同日に行われた「居合道昇段審査会」で、初段に合格。しかし喜びも束の間、段が上がる度に、さらなる強敵が待ち構えているそうです。真剣な眼差し先の未来へ。志賀明日香さんの武士道は、まだ始まったばかりです。



↑品評会の部(天白冬菇)最優秀賞の和田さんほか各品柄の最優秀賞のみなさん

竹田市椎茸生産振興会主催「第5回竹田市乾椎茸品評会」表彰式が4月24日、竹田市農協会館大ホールで行われました。価格の低迷が続くなか、総出品数は昨年以上の314点。

水害を乗り越え、さらに高い品質を目指す椎茸生産者の熱意が感じられました。

また、林内ほだ場の環境改善を図り、竹田産椎茸の品質を向上しようと、今年2月26日に第1回目となる「竹田市ほだ場コンクール」が開催されました。

主な結果は、次のとおりです。

○品評会の部

【天白冬菇】最優秀賞

和田 久光(入田)

【茶花冬菇】最優秀賞

加藤美恵子(久住町)

【上冬菇】最優秀賞

堀 恭博(九重野)

【香菇】最優秀賞

後藤 英二(神原)

【香信】最優秀賞

河野今朝巳(門田)

○ほだ場コンクールの部

最優秀賞

吉良万寿夫(九重野)

〔敬称略〕



↑ほだ場コンクールの部で最優秀賞の吉良さんのほだ場

生産農家の底力を全国へ!

「第5回竹田市乾椎茸品評会」開催



↑栄冠を手にした北九州市立高等学校のみなさん



↑見事なピッチングをみせた濱地沙歩投手



↑大分県勢では直入町出身の馬場彩綾選手(大分西)が活躍!



決勝点となる長打を→放った清水百華選手

激闘を制して初優勝! 北九州市立高校が九州の頂点に

第47回九州高校女子ソフトボール選手権大会

第47回九州高校女子ソフトボール選手権大会が5月11、12日の2日間、竹田市民球場ほか市内各球場で行われました。各県2校16チームが参加し、決勝の舞台に勝ち上がったのは、昨年優勝校の佐賀女子短期大学付属佐賀女子高等学校(佐賀県代表)と、初出場の北九州市立高等学校(福岡県代表)でした。

先攻の北九州市立高が初回に

優勝

北九州市立高等学校(福岡県)

準優勝

佐賀女子短期大学付属

佐賀女子高等学校(佐賀県)

3位

福岡大学附属若葉高等学校(福岡県)

1点を入れリード。その後、互いに「ゼロ」行進が続いた6回表、清水百華選手が長打を放ち、待望の2点目を追加。投げている大会1点も許さずに勝ち進んだ濱地沙歩投手が7回裏に1点を失ったものの見事な完投ピッチング!北九州市立高校は激闘を制し、初優勝を果たしました。

春の叙勲

○瑞宝小綬章

今澤 忠裕さん
(71歳・久住新町)

36年間の永きにわたって法務行政に携わり、『オウム真理教規則』や『9・11国際テロの波及防止』等、「社会公共の安心・安全の足場づくり」に寄与する業務に従事されました。元九州公安調査局長

「この栄誉はひとえに関係者各位の皆様のご支援ご協力や、多くの地元皆様の支えがあったからこそであります。この感激を胸に刻み、思いを新たに、今後も公共のために微力を尽くす所存です。現在の職業、正法寺住職に生かしていただく考えを一段と強くしました。」



今澤忠裕さん

受章おめでとうございます

危険物業務従事者叙勲

○瑞宝双光章

相馬 龍一さん
(61歳・音羽)



相馬龍一さん

36年7か月間の永きにわたり、航空自衛隊員として業務を精励し、二等空尉として退職されるまで、航空自衛隊の充実、発展に努め、国の防衛業務や災害業務に尽力されました。元二等空尉

「アメリカ合衆国で訓練中に、地平線を見たことがあり、この光景は今でも鮮明な記憶に残っています。また、阪神・淡路大震災の災害派遣を経験し、組織力や機動力などの重要性を感じました。受章は、家族の支えや上司、同僚などのおかげのなかでいただけたものと思っています。」

上浦と萩の児童が 田植え体験交流

佐伯市上浦町東雲^{しのの}小学校の4年生以上児童30名と、萩小学校児童35名が5月11日、萩町西福寺の水田で「田植え体験交流」を行いました。

この事業は、上浦・豊後二見ヶ浦の12月のしめ縄づくりに必要なワラの確保と、田んぼのない上浦の子どもたちに田植え・稲刈りの体験を通じ交流を図ることを目的に、旧萩町と旧上浦町の間で平成7年から始まりまし



↑秋の稲刈り、しめ縄づくりが楽しみ!

サフランがつなぐ民間交流

「3・11東日本大震災」で甚大な被害に遭った岩手県大槌町では、復興への取り組みの一環として、新たな農産物の生産を情報収集し、「日本一のサフランの里・竹田」というキーワード

ドを目にするなり、すぐに当町のサフラン生産組合に問い合わせたそうです。

サフラン生産組合の渡辺親雄組合長と佐竹宗利副組合長は昨年11月、球根を持って現地に赴き、鋤を手に、畑に客土をして植付けの指導を行い、今後の両地域の交流を約束しました。

岩手県は竹田市の誇る紫草の栽培が盛ん。新たに生まれたサフランを通じた交流だけでなく、地域に根付いた文化・資源を生かした展開も期待されます。



↑4月25日、今も交流の続く大槌町の小向千晶さん(一般社団法人おらが大槌夢広場)〔写真中央〕と再会した佐竹副組合長〔写真右〕



城原Jスターズが優勝!

4月27日、28日の2日間、「高円宮賜杯第33回全日本学童軟式野球竹田支部大会」が飛田川球場で開催されました。市内の少年野球チーム7チームが参加。熱戦が繰り広げられたトーナメントを制し、「城原Jスターズ」が優勝しました。

行政相談委員として尽力 齊藤義昭さんに感謝状

8年間の永きにわたり、行政相談委員として、行政相談の発展に寄与されたことが評価され、齊藤義昭さん(61歳・柚柑子)に総務省から感謝状が贈られました。



「叶野長者伝説」の壁画が 萩町大平に完成!

地元住民で結成された「叶野長者伝説普及委員会」は、萩町大平(おおだいら)にある大野川上流事業県営大平ファームポンド(農業用貯水槽)の壁面61㎡(2・7m×22・9m)を地域の活性化に生かそうと、この地域に伝わる伝説の「叶野長者伝説」の絵を描くことになり、市と交流協定を結ぶ「県立芸術文化短期大学」の学生に依頼しました。

4月26日から28日にかけて、河上中央芸短大美術科長と生徒10人が現地にて制作。29日、除幕式が行われ、全員で完成を祝いました。



↑市長報告に訪れた妻・聡子さん



↑工藤さんのえびね『鈴虫』

工藤弘さんが「県えびね連合会」で入賞

4月29日、大分県えびね連合会の第30回大会が由布市挾間町で行われ、工藤弘さん(玉来西)の「鈴虫」が竹田市長賞に選ばれました。

工藤さんは、昨年県知事賞を受賞。栽培歴30年以上の愛好家です。今年の出展作の由来は、山を愛する工藤さんが杉林を歩きながら、鈴虫の鳴く夏の情景をイメージして名付けたそうです。



↑地元住民や学生たちで完成を祝う

発起人の佐藤富士夫代表は「伝説をわかりやすく知ってもらえる壁画が完成して嬉しい」と、感謝の言葉を短大生に贈りました。

竹田で「隠れキリシタン」の史跡と言えば、殿町洞窟礼拝堂の名前が最初に挙がるだろう。

ところが、当時の竹田キリシタンは、信者数が多かったこともあるのだが、礼拝堂は洞窟だけに終わらなかった。なんと、元文3年(1738年)、商家の地下に礼拝堂が造られていたことが発覚するという事件があった。事の一部分始終は次のとおりである。

現在の竹田駅前にある旧N社ビルは、かつて垂水屋という商家であった。そこで、数十名の者が役人立ち会いの下に踏み絵を行っていたところ、

あまりの人数の多さに大広間の床が抜けて役人もろとも床下に転がり落ちた。すると、そこは地下室になっていた。奥には祭壇が設けられており、マリア像が安置されていたというものだ。

マリア信仰は隠れキリシタンの証であるため、主人の平兵衛は、すぐさま捕縛されて長崎に送られた。

垂水屋平兵衛は、乙名(おとな)という役職で、現代の自治会長的な存在であったことと、禁教令が出されてから相当な年数が経っているにもかかわらず、地下で隠れキリシタンとしてマリア像を礼拝していたことは、当時の岡藩に大きなショックを与えたよう

だ。

私は、この話を元に垂水屋跡付近の商家を調査したところ、現在でも古い地下室のある商家を3軒確認することができた。いずれも、予想外の位置に地下室の入口があり、カモフラージュされている。中には明らかに祭壇と思われるものさえもあった。これらは、

いわば各商家のプライベートな地下室であり、垂水屋のように礼拝堂だったのかもしれない。なぜなら、城下町は本来、湿地帯であったために湿気が多く、倉庫として使用したとは考えにくいからだ。ある商家の方の話では、「今は駐車場になって潰してしまった

が、昔はもう一つ別な場所に大きな地下室があって、従業員がダンスパーティー(※)をしていたほど広かった」という。探せばもっとあるはずだが、いったい、昔はどれだけ多くの地下室があったのだろうか。

垂水屋以外にも多くの地下室があったわけだから、他でも同様の事件があつても不思議ではないのだが、平兵衛はそのことを役人に告げ口せず、キリシタンの仲間を守った。役人も近所の家宅搜索を行った記録がなく、事件は垂水屋だけで終結している。だが、城下町は初代藩主秀成公の時に造られたために、町割奉行をはじめとして、藩自体も商家に地下室があることを知らなかったはずはない。それも、禁教が厳しくなかった江戸初期であれば、地下室の目的が何であつたかも察知していたのではないだろうか。ここに、竹田が「隠れキリシタン」ではなく、藩ぐるみの「隠しキリシタン」と言われる所以がある。

岩山には洞窟礼拝堂、城下町の商家には地下礼拝堂であるキリシタンの町「竹田」。こんなミステリアスな町が日本中探しても他にあるだろうか。

(後藤篤美)

商家で起こった地下礼拝堂発覚事件。そして、今も城下町には複数の地下室が存在する。

禁教後にも岡藩には隠れキリシタンがいたことを証明するかのような事件があつた。地下礼拝堂まで造ってしまった比類無き竹田キリシタンの厚い「信仰心」が窺える。

垂水屋跡付近の商家の地下室。→
現在は全体がモルタル壁で覆わ
れている。奥に見える横穴は「地
形」を生かして造られた石積の
階段。ただし、地下礼拝堂と、
断定はできない



現在の
豊後竹田駅あたり

↑
稲葉
川

「旧図」にある商家「垂水屋」があっ
た場所。(アミがかかっているところ)
現在ビルなどが建ち、その「痕
跡」は残っていない

岡藩絵図 (竹田市教育委員会) より

「竹田キリシタン」情報を求む！

ミステリアス！竹田キリシタン連載が1周年を迎えました。
キリシタンの遺物や史跡など、あなたの周辺にありませんか。
代々受け継がれている「マリア像」やキリシタン墓などの貴重な情報をお待ちしています！

☎0974-63-1043 MAIL: taketa@city.taketa.lg.jp



↑真剣に受講するセミナー参加者

厚生労働省パッケージ事業 あなたが開ける チャンスの扉！
生き活き興起雇用創出大作戦！

『直入・暮らしのサポートセンター』の 立ち上げに向けて

生活課題実態調査 にご協力を！

パッケージ事業における「地域福祉・介護」分野では住民同

志の支え合いで行う有償生活支援サービスの拠点や寄り合いの場となる『直入・暮らしのサポートセンター』立ち上げに向けて人材育成を中心とする作業を進めています。昨年9月にオープンし、住民の手で事業を展開している久住地区「暮らしのサポートセンター・久住（りんどう）」に続くもので、直入地区ではこれまで43回、60人の市民が参加し高齢化の現状と将来推計、生活支援のための基礎知識の習得などを行ってきました。

平成23年から市域全体を対象とした同分野のセミナー参加者は、延べ407人に及んでいますが、限られた期間内で効果的な事業展開を図るため、セミナーへの参加者が多く、関心度が高いと思われる地域からニーズ調査を行い実証的な取り組みをしてきました。

直入地区でも「自分達がやらなければ」といった意見も出始

介護保険制度見直し！

問われる地域の取り組み

厚生労働省はこのほど介護保険の軽度（要支援1、2）を切り離しボランティアやNPOなどを活用した市町村事業に移行させる方向を示しました。介護保険の費用を抑えることや地域の実情にあった対応を行うためとされていますが、課題も多く、市町村事業の内容が注目を浴びそうです。

「介護」と「健康づくり」の推進を一体的に、そして官・民の連携で展開する竹田ならではの取り組みは全国でも先進的な事例といえます。あなたも新しい取り組みに参加しませんか、セミナーは市民であればこの会場でもご参加できます。

詳しくは、ホームページ <http://taketa-ikiiki.org> をご覧ください。

●お問い合わせ 竹田市経済活性化促進協議会 ☎62-2122



↑地域のサポーターがお伺いします！

めています。当協議会では行政機関や関係者を含め、同地域で

の展開について具体的な協議を進めているところですが、6月からは「暮らしのサポートセンター」の役割や住民のニーズを把握するため、独自の「生活課題実態調査」に取り組みます。対象は65歳以上の高齢者1028名とし、独居世帯や2人世帯などを中心に約4か月間実施しますが、セミナーを受講された市民との協働作業により行うこととしています。皆様のご理解とご協力をお願いします。

竹田雑感 #41

～調査研究を通してみた竹田～

「まちを元気にして、人を、日本を元気にしたい」

東京大学大学院景観研究室修士2年 宮坂 知成 Tomonari Miyasaka



私は茨城県で生まれ、高校を卒業するまで県内の牛久市という東京のベッドタウンで育ちました。中学・高校時代に遊んだ場所は「地元」ではなく、牛久市から電車で十分ほどの場所にある繁華街ばかりであり、千葉県や埼玉県から同じように電車で集まってくる友人と時を共にしていました。目的もなくそれらの繁華街に行くことはまずありませんし、友人と家の近くでばったり出会う、という経験は、小学校を卒業してからほとんど経験したことがありません。

志土知の研究調査のために竹田を訪れた日の夜、城下町とある居酒屋に足を運びました。店に入るなり、店主と女将さんが「元氣よく！いらっしやい！」と私たちを迎えてくれました。お客さんが増えるにつれ、お店全体が一体感を帯びていく気がしました。お店の方とお客さんが一緒に、楽しい一時を過ごしていました。東京のチェーン居酒屋ではあまり見られない光景です。「商品とお金」というモノを介した関係のみではなく、そこにはお互いの顔がしっかりと見える、「心の通じた関係」が息づいていました。

研究調査を通して印象的だったものの一つが、地形に沿って一面に広がった、黄金色に色づく棚田の風景です。夢中でカメラのシャッターを何度も切ったのを覚えています。そんな中、ふと、この風景をただ「美しい」とだけ言ってしまうって良いのだろうか、という考えが頭をよぎりました。この風景を「美しい」と表現するには、何か足りない気がしたのです。

そう思い続けていた中、今年3月に行われた「志土知の風景と暮らし」の発表後の質疑応答で、あるおじいさんが「今のような農業機械のない中、多くの苦労を経て斜面やわずかな平地に田を作った」とお話されていたのを聞き、はっとしました。

長きに渡る努力や苦労にまなごしを向けること無しに、志土知の棚田の風景を感じ、表現することは出来ないのだと思いました。

竹田には確かな人のつながりが息づき、紡いだ努力や苦労の時間が積み重なっていると思います。一方で、消費社会の波にさらわれ、そのようなものを失いつつある地が、自分の故郷を含め日本中にあふれています。「まちを元気にして、人を、日本を元気にしたい」そう考える自分にとって竹田で感じたことのひとつひとつが大切な経験となっています。

志土知公民館で美味しいご飯をいただいた帰りに、そんなことを考えながら、車に揺られていました。



姉妹都市
ドイツバート・クロツィンゲンコーナー

姉妹都市交流がこれまでないほど活発



クラウディア・ケール
Aコラム by claudia kehl
(国際交流員)

←バート・クロツィンゲン国際交流協会 新役員会長：メロート市長(真中)、第1副会長：デーゲン＝ヘルムート・モニカ(前左から2番目)、第2副会長：リュビチチュ・ジルヴィア(後右から4番目)



フランスのグレウレバン市、エスパロンドヴェルドン市と姉妹都市契約を結ぶため、1984年にバート・クロツィンゲン国際交流協会を設立した。現在は友好都市・姉妹都市・国際交流関係に貢献し、交流事業をコーディネート・準備・実行する役割を果たす。その中では、フランスの上記の両市と、スロバキアのボイニツェ市、もちろん一日本の竹田市との交流が特に盛んに行われている。

新しい年度の始めに年次総会が行われ、役員選挙と共に重大な変更もあった。それは長期にわたって事務長として活躍した、バート・クロツィンゲン市の「外相」とも呼ばれ、昨年9月竹田市名誉市民になったヒンダレ・ローランド氏が事務長として最後の報告を発表し、4月に退職したことだ。ヒンダレ氏がいなかった国際交流協会が想像しにくいですが、同時にヒンダレ氏はメロート市長と会員から名誉役員として任命され、今後も精一杯交流を支えてくれるだろう。

報告の中で2年間の交流事業が振り返られた。全部で35の交流事業が行われたとヒンダレ氏が語った。メイン事業はグレウレバンとエスパロンドヴェルドンとの姉妹都市関係の25周年のお祝い、スロバキアのボイニツェ市と姉妹都市提携の確定、温泉発掘100周年の際に竹田市訪問団の出席、2011年5月に東日本大震災のための桜祭チャ

リティイベントと2012年9月岡藩城下町400年祭での竹田派遣事業だった。過去のイベントだけではなく、今度の交流事業にも注目していた。

今年予定されている竹田市との友好関係のプレ25周年事業もその中のひとつだ。メロート市長をはじめ、市議会、国際交流会の役員と会員、国際交流の関係者(ホストファミリーなど)に感謝の意を表しながらヒンダレ氏は報告を終えた。ヒンダレ氏の後任者はリュビチチュ・ジルヴィア、現在バート・クロツィンゲン市の内務；社会青少年教育局；国際交流；文化局と地域包括支援センター管理の部長であり、2009年竹田市との国際交流20周年の際、来竹したこともある方だ。



実社会に立つ前に

今月の学び舎 稲葉学園竹田南高等学校

竹田南高等学校は、男子寮女子寮を完備しています。遠くは東京都や大阪府などの都会からも生徒を迎え入れ、竹田市の美しい自然の中で、おいしい水や空気を戴き、またたく星や飛び交う蛍を見に行く事で、多感な思春期に必要な感性が培われているのは、本当に竹田市のお陰だと思えます。また通学可能な豊後大野市内からも生活習慣の立て直しのためや、友だちとのコミュニケーション能力を高めるために寮を利用し、大きな改善が見られると、半年後や一年

後に自宅通学に切り替える生徒もいます。全国には、たくさんの中学校卒業者がいます。勉強が好きで、スポーツ万能の生徒も多くいると思いますが、中には、勉強が苦手であったり、スポーツが不得意であったり、人とのかわりがうまくできない生徒もいます。本校はそんな生徒にも積極的に寄り添い、手を携え「幸福な人間をつくる」という教育理念のもと、これまで97年の歴史を歩んできています。

また、神楽同好会や太鼓同好会による老健施設での演技披露や、「竹楽」の竹の設置及び回収ボランティア、更には交通安全啓発運動や市内清掃などを行い、地域の方々に少しでもお返しができればと思っています。卒業後には即、社会に立ち向かわなければならぬ彼らにとつて、本校での三年間は、人生の礎となる大切な時間だということを教職員全員で意識しながら「幸福な人間づくり」のため日々実践をしています。

↑寮での新生活が始まります



↑寮での新生活が始まります



↑神楽同好会



↑竹楽の設置ボランティア

会による老健施設での演技披露や、「竹楽」の竹の設置及び回収ボランティア、更には交通安全啓発運動や市内清掃などを行い、地域の方々に少しでもお返しができればと思っています。

卒業後には即、社会に立ち向

かわなければならぬ彼らにとつて、本校での三年間は、人生の礎となる大切な時間だということ

(甲斐貴秀)

まのぼとちと博物館

92

小松善治郎は、明治25年(1892)に長野県で生まれました。

竹材業を営んでいましたが竹資源に乏しかったため、大正9年(1920)豊かな竹材を求めて直入郡(現竹田市)へ転居しました。当初は柏原(荻)に住んでいましたが、大正13年(1924)国鉄(JR)豊肥線が豊後竹田駅まで開通すると、三砂(豊岡)に竹工場を移しました。加工された竹材は、地域産業を興し、アメリカや中国など海外へ輸出する、竹田の特産品になりました。

善治郎は、域内の竹山を訪ね歩いていううち、山(植林)や水路がよく整備されていることに驚きました。地域の人達から話を聞き、岡藩時代に熊沢蕃山の指導を受けて、整備されたことを知りました。ますます、蕃山に興味を抱きいろいろ調べていくうち、知行合一の教えを、



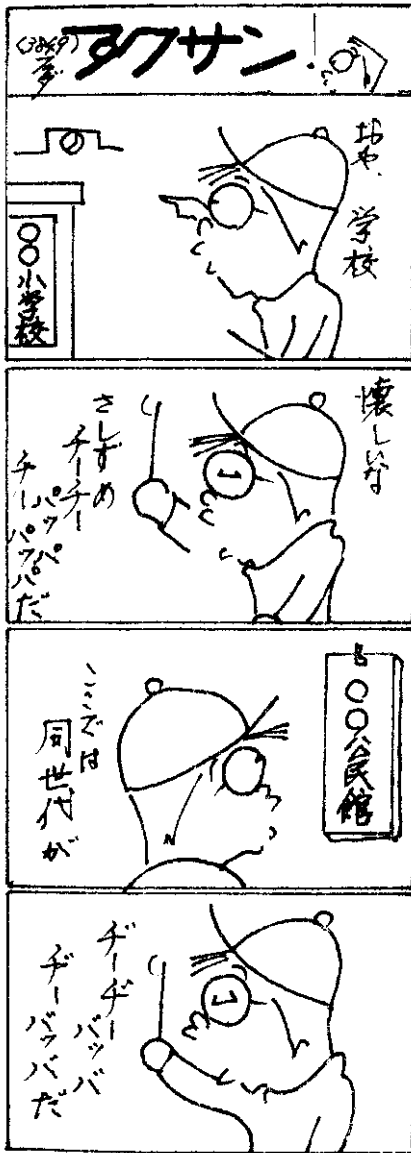
↑小松善治郎氏

小松善治郎 蕃山先生頌徳碑を建てる

「知識は必ず実践できるもの、すべきもの」と受け止めました。家業も蕃山の思想を掲げて、傾倒するようになりました。やがて、事業が軌道に乗ると、蕃山を会社隆盛の祖と慕い、遺徳を広めるため頌徳碑を建てることを呼びかけました。当時、直入郡町村会長(竹田町長)の酒井沢喜、竹田地方事務所長の安部井八郎、大分合同新聞竹田通信局長の桜木実像(蔵)を発起人として、自ら代表を務めました。また、多くの人々の賛同を得るため、一人「二円」の寄付を提案し、金額の多寡よりも、蕃山の偉業を伝承する意義を説きました。

こうした、善治郎の熱意によって、昭和24年(1949)11月23日、岡城三の丸跡に蕃山先生頌徳碑は建てられ、除幕式が盛大に催されました。撰文は岡城主の後裔中川久順、題字は建碑を最も激励してくれた、高山英明(春浦、元大分市長)の揮毫となっています。(本文中、敬称は省略させていただきます。)

本田耕一
参考資料 「悲劇の儒学者 蕃山先生」青木繁



新刊のご案内

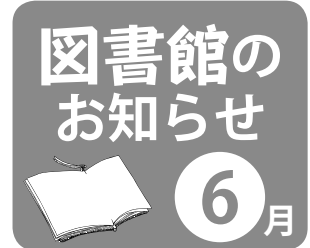
【一般の本】

- ・陽炎の門 (講談社) 葉室 麟
- ・ランチのアッコちゃん (双葉社) 林 真理子
- ・神隠し (日本経済新聞出版社) 長野 慶太
- ・ジヴェルニーの食卓 (集英社) 原田 マハ
- ・リボン (ポプラ社) 小川 糸
- ・95歳。今日をたのしく。もっと前向きに (海竜社) 吉沢 久子
- ・「余命3ヶ月」のウソ (ベストセラーズ) 近藤 誠
- ・今森光彦の里山さんぼ図鑑 (世界文化社) 今森 光彦
- ・赤ちゃん・子どものお祝いごとと季節のイベント決定版! (河出書房新社) 梅 佳代
- ・のと (新潮社)

【子どもの本】

- ・若おかみは小学生! PART19 (講談社) 令状ヒロコ
- ・からすのおかしやさん (偕成社) かこさとし
- ・バナナのはなし (かがくのとも絵本) (福音館書店) 伊沢 尚子
- ・こんぶのぶーさん (偕成社) 岡田よしたか
- ・ルドルフとスノーホワイト (講談社) 齊藤 洋

他 50 冊ほど入りました。



- 竹田市立図書館
TEL・FAX63-1048
- 荻図書館 (荻みらい館内)
TEL・FAX68-2200
- 久住図書館
TEL76-0717・FAX76-0724
- 直入図書館
TEL75-2240・FAX75-2231

6 月						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

※カレンダー中の白抜きの日が休館日です。

【大人の本】

「天翔る」

(村山由佳/講談社)



北海道の牧場を舞台に描かれる祈りと希望の物語。ある事件から学校に行けなくなった少女まりもを看護師の貴子は牧場へと誘う。そこで待ち受けていたのは乗馬耐久競技(エンデュランス)という未知の世界だった…。過酷なレースに挑むまりもの心の成長と軌跡、馬との信頼関係が鮮やかに描かれています。

司書のおすすめ

【子どもの本】

「かえるのそらとぶけんきゅうしょ」

(村上勉/偕成社)

もりのはずれの大きなどんぐりの木にくらす、かえる、とかげ、あまがえる。ある日、やってきた「けむくじら」なやつにであってからというものかえるのようすがおかしいのです。「かえるくんはいったいどうしたんだい?」「そらをとびたいんだって。けむくじらのようにね。」絵を読むたのしさいっぱい! の絵童話はいかがですか?



今月の読み聞かせ

- ブックスタート 6月12日(水) 13:30~ (竹田市総合社会福祉センター)
- おはなしのへや 毎週火曜日 10:30~11:00 (竹田市立図書館えほんのへや)
- おはなしルーム 6月13日(木) 14:00~14:30 (南部幼稚園ホール)
- おはなしルーム 6月19日(水) 13:30~14:00 (竹田幼稚園えほんのへや)

誕生おめでとう

4

月生まれ (親・自治会)

最後の藩主

十三代藩主・中川久成

なかがわひさなり

久成は、嘉永3年(1850)岡城において久昭の嫡男として誕生しました。明治2年(1869)9月23日父・久昭が病气により隠居したため20歳で家督を継承しました。同日、明治政府の下で行われた版籍奉還により諸大名から天皇へ土地、人民の支配権が移り、久成は岡藩知事に任命されました。妻は、慶応2年(1866)17歳の時、肥後宇土藩十代藩主となった細川立則の娘・美と縁組みをしましたが婚姻までいならず、明治3年(1870)押小路家八代實潔の娘・恒(後に潔子)と婚姻しました。

明治4年(1871)7月14日、藩を廃して県を置く廃藩置県により、岡藩は岡県となり岡藩知事の久成は免官となると同時に、9月中に東京に移住を命じられました。同11月には、新政府は行政区画の整理統合に着手し、岡県は豊後各県と合併され、大分県直入郡に編入されました。

岡城は、明治6年(1873)明治政府において太政官から発せられた全国城郭存廃ノ処分並兵営地等撰定方(廃城令)により取り壊され、翌年2月に大分県によって競売に掛けられ、城内にあった69棟の建物は全て取り壊されてしまいました。

久成は、明治8年(1875)司法省に入省して東京裁判所に勤務しました。明治17年(1884)に伯爵に叙され、明治30年(1897)5月3日に肺結核(核か)により48歳で逝去されました。

墓所は、父・久昭と共に東京青山共葬墓地に埋葬されました。同墓所には、中川家十六代当主久任、同十七代当主久順と家族の墓石が造営されていました。平成21年6月に中川家十八代当主中川久定(竹田市名誉市民)先生により、歴代藩主が眠る岡藩主おたまや公園に改葬されました。

(※中川家初代当主清秀とする)

(佐伯 治)



↑写真左が「久昭」、写真右が「久成」(岡藩主おたまや公園)



今月の食育レシピ

小玉ねぎのスープあんかけ



甘くてみずみずしい新たまねぎのうち、小玉ねぎを丸ごと使った一品。梅肉と鰹ぶしで和風にいただくのがミソです。

竹田市アンテナショップ出荷協議会プロデュースの“アンテナキッチン”では、生産者ならではの美味しい野菜の食べ方を提案していきます。(季節ごとに道の駅すごうで開催。どなたでも参加できます!)



作り方

1. 小玉ねぎは上下を切り取り、座りをよくする。
2. 固形スープと水4カップを鍋に入れ、煮立てる。
3. 玉ねぎを並べ入れ、15~20分煮含める。
4. 醤油と塩で味を調整する。
5. 玉ねぎを取り出し、皿に盛る。
6. 鍋に残ったスープに水溶き片栗粉を入れてとろみをつける。
7. 5にかけ、梅肉と鰹ぶしを上を盛り付ける。

材料(8人分)

小玉ねぎ 8個	鰹ぶし 少々
固形スープの素 2個	梅肉 4粒分
醤油 大さじ3	片栗粉 大さじ2~3
塩 少々	水 4カップ



↑佐藤美智江さん（中央）と「由布自然とふれあう友の会」のみなさん

大分県由布市の自然植物観察グループ「由布自然とふれあう友の会」（生野喜和人代表）が「杣山神社とそのまわりの春の植物」をテーマにした自然観察会を開くため、3月23日直入町長湯を訪れました。
杣山神社周辺には貴重な植物が数多く見られます。
人里近いこの地域で貴重な植物が生き永らえるには、理由があります。
地元で保護活動続ける佐藤美智江さん。佐藤さんはクヌギ山に育つて



↑杣山神社周辺の植物観察会の様子



美しい自然に囲まれた「杣山神社」→

この日、ゲストとして自然観察会の案内を務めた佐藤さん。植物に愛情を注ぐ、その真摯な姿に感動した「由布自然とふれあう友の会」の生野代表
いた植物がスギ山になっていくにつれて存続が心配になり、自分の畑や近くのクヌギ山に移して以来、年4、5回の下刈り続け、20年以上にわたり生育環境を守ってきました。今では近所の所有者も同じ思いで、地域をあげて保護活動が続いているのです。

ちいさな花のいのちを 守り続けて

杣山神社周辺の貴重な「春の植物」がつかないだ出会い

は、杣山神社周辺の貴重な72種類を網羅した植物写真集を完成させ、後日佐藤さんに贈りました。
生野代表は「人里近くにあつてこれほどまでに貴重な植物が生きのびていることは、地域の人々の関心と自然に対する愛情のおかげです。地域をあげての慣習的な行動が、知らずのうちに

多くの観賞者の心を引くようになり、楽しませてくれています。地域の皆さん、どうか貴重な植物たちを大事に守ってやってください」と、その思いを写真集の中に記していました。
佐藤美智江さんは「年々観賞者が増えることが嬉しい。みなさんからの激励が支えになります。少しでも自然の残る竹田をPRしたいです。」と話しています。



↑2月から3月にかけて、一面に咲き誇る福寿草



佐藤さんに贈られた写真集→
「杣山神社とそのまわりの春の植物」



郷土の植物

(291)

阿孫 久見

第99回

メグスリノキ (カエデ科)

山地の谷沿いの林内に生育する高さ15メートルほどの雌雄異株の落葉高木です。樹皮は灰褐色です。

こぶし不ぞろいの鋸歯のある対生の葉は3出複葉で太い葉柄には粗い毛が密生します。葉の基部は左右が不ぞろいですが、小葉は楕円形で長さと幅が7センチほど、ふちや裏面の脈上には褐色の毛があり、手で触るとざらつきします。また表面は明るい緑色ですが裏面は淡緑色です。秋には美しく紅葉します。初夏の頃、枝から数個の長

い花柄を伸ばし、その先に淡黄色の径6ミリほどの5弁花を下向きに咲かせます。花糸の長い雄しべが目立ちます。(写真は雄花です) 花後にはカエデ特有の長さ5センチほどの翼果をつけます。

和名の由来は民間薬として樹皮や葉を煎じて洗眼に用いたことから目薬の木の名があります。

竹田ではくじゅう・祖母山系の林内で観察されますが個体の少ない植物です。花期は5月です。

すくすく
1歳



平成24年6月生まれ

誕生日 親
(地区・自治会)

アップレ! 100歳 いつでもお元気で!

広報たけた

No.99 平成25年6月1日発行 ■発行/竹田市役所 [URL] <http://www.city.taketa.ota.jp> E-mail taketa@city.taketa.jp
■編集/総務課秘書広報係 〒878-8555 大分県竹田市大字会々1650 ☎63-1043 ■印刷/佐伯印刷(株)

この広報紙は再生紙を使用しています。

訂正とおわび

広報たけた4月号「アップレ! 100歳」のコーナーで酒見ヨシエさんの住所に誤りがありました。正しくは、「宮砥・久小野」です。訂正しておわび致します。(秘書広報係)

すくすく1歳 平成25年7月に1歳の誕生日を迎えるお子さんの写真を募集します!

☎秘書広報係 ☎63-1043

第25回大野川源流祭り記念

ひなため しらみず
「陽目の里」「白水の滝」をバックに
スマイルフォトコンテスト

◎大野川源流祭りが開催される竹田市荻町陽目の「陽目の里」や「白水の滝」をバックに来訪者のスマイルをテーマに撮影したスマイルフォト（記念写真）を募集します。

募集期間：2013年5月3日(金) ▶ 8月31日(土)必着

☆入選（10点）…竹田市荻町特産の農産物の野菜セット（トマト・大根・キャベツ等）をプレゼント

サイズ ・カラーに限ります。（デジタルデータJPEGで1MB～2MB以内、単写真に限る）

・デジタルカメラや携帯電話カメラで撮影したもの（家庭用インクジェットプリント可能なもの）発表、応募方法、応募規定など詳しくは、竹田市ホームページをご覧ください。

●お問い合わせ 竹田市荻支所産業建設課内「スマイルフォトコンテスト」係（〒879-6115 大分県竹田市荻町馬場426-20）☎0974-68-2211(代) Fax0974-68-2815

語り部と竹田の歴史を調べる会

〔若宮井路を訪ねる〕

日時 6月12日(水) 8:50～12:00
場所 若宮井路・飛田川、植木取水堰～落水池まで
集合場所 豊後竹田駅（8:30～8:50）
講師 豊後大野市朝地町土地改良区職員
参加費 500円
申込締切 6月9日(日)まで
主催 岡の里事業実行委員会

●お問い合わせ 竹田創生館 ☎62-4100（9:00～17:00）

第11回久住高原そよ風ウォーク

九州で最高峰といわれる「久住山」のふもとに広がる久住高原。阿蘇の五岳・傾山・祖母山を眺める雄大な自然いっぱいの草原ウォーキングです。

日時 7月21日(日) 8:30～受付 9:30スタート
集合場所 国民宿舎久住高原荘・第2駐車場広場
コース 6km、12km、20km
参加費 大人1,000円 高校生以下500円（保険料含む）

申込期日 7月15日(月)まで
申込先 〒878-0023 竹田市大字君ヶ園615-6
竹田ウォーキング協会事務局 宛て

●お問い合わせ 竹田ウォーキング協会 ☎77-2052（如法寺）〔昼〕、☎62-3075（高瀬）〔夜〕

歴史資料館

☎63-1923

〔開館時間〕 9:00～17:00

〔休館日〕 月曜日。祝日の翌日（月曜日が祝日の場合は開館）

○特別企画展 2階展示室B

『田能村竹田生誕記念展—南画家竹田の軌跡—』
5月1日(水)～6月30日(日)

旧暦6月10日は竹田市出身の日本を代表する南画家田能村竹田（1777～1835）の誕生日です。

これを記念して、最初期の「河豚図」「茂林雨後図」から晩年までの竹田作品の館蔵品を中心に紹介します。

バラエティに富む田能村竹田の絵画制作の歩みを実感ください。なお、後期（5月28日～）からは初期の名作「栄貴萬年図」、画風確立期の作品「梅花宿鳥図」（いずれも大分県立芸術会館所蔵）を展示します。ぜひご来館ください。

刊行物

『竹田市立歴史資料館研究報告書 平成24年度』
を刊行しました

竹田市の歴史を知る上で基本となる史料を紹介しています。この機会にお求めください（頒価900円）。

〔収録内容〕 絵図から見た岡藩城下町、12月15日付中川秀成書状の年代比定、岡藩初期上級藩士関係資料について(3)

市民ギャラリー 水琴館

☎63-2200

〔開館時間〕 9:00～17:00

〔休館日〕 月曜日。祝日の翌日（月曜日が祝日の場合は開館）

○『竹田素描・陶芸作品展』

5月28日(火) 10:00～6月9日(日)

絵画・陶芸作品を展示。（早川和 ☎62-3472）

○『竹蔵写真〔美しい竹田〕展』

6月11日(火)～6月23日(日)

竹田をこよなく愛する写真クラブ「竹蔵」(たけぐら)。今回は「美しい竹田」をテーマにした作品を展示します。（竹蔵TAKEGURA ☎090-7535-4352）

○『人・自然まるごと博物館 ～市民とつくるロングラン特別企画展～ ジオパーク・パートII 宮瀬橋移設復元15周年記念「工藤敬一写真展」』

6月26日(水)～7月7日(日)

宮瀬橋移設復元15周年を記念し、歴史的な記録写真を展示します。

※6月27日(木) ギャラリートーク 10:00～11:30

（岡の里実行委員会 ☎62-4100）

※休館日は、月曜日(月曜日が祝日の場合は開館)と祝日の翌日です。※なお、展示内容の詳細を知りたい方は、申込者へ直接お電話ください。

月 間

6月1日(土)～7日(金)は、水道週間です。

竹田市上水道事業では、「復興の未来と生命(いのち) 照らす水」をスローガンに、竹田市管工事協同組合の協賛により、給水設備の点検活動を行います。

健康に直接影響する水道水の水質基準は年々厳しくなっていますが、水道課では安全な水の供給に努めています。貯水槽を使用して各戸に給水している場合は、タンクの清掃や定期的な水質検査等、適正な管理を行ってください。

なお毎月1日から10日の間、水道メーターの検針を行っています。量水器の上に物を置いたり、犬の放し飼いをしないようにし、検針業務にご協力をお願いします。また、水道料金のお支払いは便利な口座振替をご利用ください。

●お問い合わせ 竹田市水道課 ☎63-1046

全国一斉「子どもの人権110番」相談強化週間

日時 6月24日(月)～6月30日(日)
〔平日〕 8:30～19:00
〔土・日〕 10:00～17:00

電話番号 0120-007-110
(全国共通/大分地方法務局)

*IP電話からは接続できませんので、人権擁護課の電話をご利用ください。

担当者 人権擁護委員・法務局職員

相談内容 子どもに関する人権問題(学校におけるいじめ、体罰、児童虐待、児童買春など)

ホームページアドレス

http://www.moj.go.jp/jinkennet/oita/oita_index.html
なお、大分地方法務局では、平日8時30分～午後5時15分まで専用電話(0120-007-110)にて、常時相談に応じていますのでお気軽にご相談ください。お問い合わせは人権擁護課(097-532-3368)まで。

年金

厚生年金・国民年金を受給されているみなさまへ 年金の『振込通知書』を6月にお送りします。

『年金振込通知書』(はがき)は、金融機関などの口座振込で年金を受給している方に対して、本年6月から翌年4月までの偶数月にお支払いする年金額をまとめてお知らせするものです。

なお、会社にお勤めされている場合などの理由により、年金のお支払いが行われていない方には「年金振込通知書」は送付されませんが「改定通知書」は送付されます。

※振込通知書は原則として年1回しかお送りしていませんので大切に保管ください。

●お問い合わせ

日本年金機構大分年金事務所 ☎097-552-1211

ご存知ですか? 国民年金基金

国民年金基金は、老齢基礎年金に上乘せる公的な年金です。国民年金基金で老後のゆとりをプラスしませんか?

国民年金基金のお問い合わせは

大分県国民年金基金フリーダイヤル 0120-65-4192

消費生活相談

消費生活相談窓口からのお知らせ

ークレジットカード情報管理にご注意を!ー

親がネットショッピングのクレジット決済のため登録したクレジットカード情報を、子どもがそのままオンラインゲームで利用し、カード会社から高額な請求が届いた、という相談が多くなっています。クレジットカード情報の管理には十分注意し、普段からゲーム利用の際のルールについて親子でよく話し合うようにしましょう。

●お問い合わせ

◎竹田市市民課 窓口(竹田市消費生活センター)

8:30～17:00(月～金/平日のみ) ☎63-4834

◎大分県消費生活・男女共同参画プラザ(アイネス) ☎097-534-0999

都市計画

都市計画道路変更に関する説明会を開催します

都市計画道路「竹田玉来線(本町工区)・「登城線」及び「本町屏風ヶ淵線」は、昭和62年に都市計画決定され、現在まで長期にわたり未着手路線となっています。

社会経済情勢の変化等を受け、長期未着手路線の見直しが必要となっている当該路線について都市計画変更作業を行っており、皆さんからご意見を伺うため説明会を開催します。

◆説明会

日時 6月3日(月) 19:00～20:00

場所 竹田分館2階

※なお、この説明会後の計画変更手続きの日程は下記のとおりです。

◇素案縦覧

縦覧期間 6月5日(水)～19日(水)

8:00～17:00(平日のみ)

縦覧場所 大分県都市計画課、竹田市建設課

◇公聴会(予定)

日時 7月4日(木) 19:00～

(公述申出者がいない場合は中止)

場所 竹田市総合社会福祉センター多目的ホール

〔公聴会について〕

公聴会において意見の申出を希望される場合は、6月19日(水)の素案縦覧が満了する日までに「公述申出書」を縦覧場所宛に提出してください。

なお、公聴会の傍聴を希望される方は、公聴会開始の30分前から受付を行いますので、会場までお越しください。ただし、意見の申出者がいない場合は、公聴会を中止し、その旨を大分県都市計画課及び竹田市のホームページに掲載します。

●お問い合わせ

大分県土木建築部都市計画課 都市計画班 ☎097-506-4659

竹田市建設課 都市計画係 ☎0974-63-4808

男女共同参画週間

ご存知ですか、【男女共同参画週間】を

実施期間：6月23日(日)～6月29日(土)

「男だから、女だから」という性別による決めつけを、私たちは無意識のうちにしていませんか。

男女共同参画についての正しい認識を持ち、男女が自由な活動の選択ができる社会の実現は重要課題です。

竹田市においても、男女共同参画社会を実現するため、周知・啓発活動を実施いたします。市民の皆様のご理解とご協力をお願いします。

●お問い合わせ

竹田市人権・同和対策課 ☎63-1111(内線290)

労働保険

労働保険年度更新のお知らせ

労働保険(労災保険・雇用保険)については、毎年、年度更新手続き期間中に前年度の保険料の確定精算を行うとともに、新年度の概算保険料の申告・納付を行うことになっています。今年度の年度更新手続き期間については、平成25年6月3日(月)から平成25年7月10日(水)までです。

年度更新の手続きについては、大分労働局労働保険徴収室または最寄りの労働基準監督署までお問い合わせください。

●お問い合わせ 大分労働局総務部労働保険徴収室
☎097-536-7095

試験

平成25年度 消防設備士試験が実施されます

- 実施機関 (一財) 消防試験研究センター大分県支部
- 実施日時 9月1日(日) 午前10時
- 試験会場 大分大学
- 願書配付 6月6日から竹田市消防本部ほか、県下各消防本部・消防試験研究センター大分県支部等で、配付します。
- 受付期間 7月2日(火)～7月14日(日) (電子申請)
7月5日(金)～7月17日(水) (書面申請)
- 提出先 (一財) 消防試験研究センター大分県支部
(☎097-537-0427) 〒870-0023 大分市長浜町2丁目12の10 昭栄ビル2階

●お問い合わせ 竹田市消防本部 警防課 予防係 ☎63-0119

国保

「退職者医療制度」の届出にご協力ください

退職者医療制度とは、長年勤めた会社などを退職して国保に加入した人が、年金受給者となったとき、65歳になるまで本人とその家族がお医者さんにかかるときに適用される制度です。

○対象となる人

- 次の条件のすべてに該当する人
 - ①国保に加入している65歳未満の人
 - ②厚生年金などの年金を受けており、その加入期間が20年以上、または40歳以降の年金加入期間が10年以上ある人とその被扶養者

○医療費の自己負担割合

外来・入院ともに3割負担

○保険税 一般の国保の方と同じです。

■手続きについて

年金の受給権が発生した日から退職被保険者となります。年金証書を受け取ったら14日以内に保険課、または各支所いきいき市民課で届け出をしてください。

☆届け出に必要なもの 保険証、年金証書、印かん

※退職者医療制度の対象となったら必ず届け出を

退職者医療制度と一般の国保では、納めていただく保険税や医療費の窓口負担割合(3割)に違いはありませんが、残りの医療費(7割)を負担する財源が違います。

退職者医療制度では、窓口負担額と保険税を除く分は、会社等の健康保険からの拠出金で賄われています。

適正に退職者医療制度へ加入していただくことで、国民健康保険の負担が軽減されるため、皆様に納めていただく保険税の増加を抑えることにつながります。まだ、手続きがお済みでない方は、届出へのご協力をお願いします。

●お問い合わせ 竹田市保険課 国保・高齢者医療係
☎63-1111 (内線135・136・137)

建設課

竹田市建設課(道路管理係)からのお知らせ
道路関係各種申請様式を竹田市ホームページに追加しました


■ホームページの掲載場所

竹田市ホームページにアクセス⇒くらしの情報⇒生活・まちづくり道路関係等申請様式をクリックすると、下表の項目が表示され、各項目の中の内容は、表右欄のとおり「説明」と「様式」があります。様式はエクセル様式となっています。



・申請書・届出等の作成ができますのでご利用ください。

	項目	様式(様式はエクセルデータ)
1	道路使用許可申請書	説明、使用許可申請
2	道路占用許可申請	説明、占用許可申請、名義変更届、占用廃止届、減免申請
3	法定外公共物使用許可申請	説明、使用許可申請、同意書
4	道路通行(禁止・制限)申請	説明、通行制限申請、道路標識設置調書、同意書
5	道路工事施行承認申請	説明、施行承認申請、設計書、着手届、完成届
6	法定外公共物工事承認申請	説明、里道形状変更申請、水路工事申請、同意書
7	境界確認申請	説明、境界確認申請、確認書、委任状、立会書、土地一覧、境界確認済証明願、境界確認済(国調)証明願
8	法定外公共物用途廃止申請	説明、申請、同意書、理由、利用計画
9	原材料支給申請(市道)	説明、申請
10	原材料支給申請(法定外公共物)	説明、申請

●お問い合わせ 竹田市建設課 道路管理係 ☎63-4808

日	SUN	月	MON	火	TUE	水	WED	木	THU	金	FRI	土	SAT														
月間・その他 ○水道週間(6/1(土)~7(金)) ○危険物安全週間(6/2(日)~6/8(土)) ○環境の日(6/5(水)) ○火災類危害予防週間(6/10(月)~16(日)) ○製品安全点検日(6/10(月)) ○らい予防法による被害者の名誉回復及び追悼の日(6/22(土)) ○男女共同参画週間(6/23(日)~29(土)) ○全国一斉「子どもの人権110番」相談強化週間(6/24(月)~30(日))																											
2	・竹田市防災訓練 9:00-12:00(総合運動公園遊難訓練、及び文化会館前消防救助訓練) ・第61回くじゅう山開き(山頂祭)10:00~(久住山山頂) ・総合地域学センター由学館第6回セミナー「竹田岡藩の神事芸能について」13:00~開演(竹田市総合社会福祉センター) ◎竹田市文化財課 ☎63-4818	3	・萩の里温泉全館休館日 ・都市計画道路変更説明会 19:00~(竹田分館2階)	4	・おはなしのへや 10:30-11:00(竹田市立図書館えほんのへや) ・こころの健康相談 13:30-15:30(直入保健福祉センター)※要予約(☎63-3346)	5	・鷹目の里「名水茶屋」休業日 ・第6回農業委員会総会 13:30~(市本庁3階委員会室) ・Ready2chat 英会話(英語中・上級)19:00-21:00 ※参加無料(竹田市総合社会福祉センター会講室)◎竹田市商工観光課 ☎63-4807	6	・竹田温泉「花水月」休館日 14:00-14:30(南部幼稚園) ・こころの健康相談 13:30-15:30(荻福祉健康エリア)※要予約(☎63-3346)	7		8	・竹田歩こう会「東部散策」 花水月前8:30集合※1 ・童謡と絵本の会 10:00-11:30(佐藤義美記念館(このこのおうち)) ・おおいだ地域防災推進講演会 14:00-16:30(竹田市総合社会福祉センター)	9	・直入地域自治会対抗ソフトボール大会 8:30-17:00(直入総合運動公園) ・竹田温泉「花水月」メンテナンス休館(6/10(月)~6/14(金)) ・第14回「田能村竹田」生誕記念の日~「南画家竹田の軌跡」と旧竹田荘を巡る~ 歴史資料館10:30集合	10	・竹田温泉「花水月」メンテナンス休館(6/10(月)~6/14(金)) ・第14回「田能村竹田」生誕記念の日~「南画家竹田の軌跡」と旧竹田荘を巡る~ 歴史資料館10:30集合	11	・水琴館「竹蔵写真(美しい竹田)展」~6/23(日)まで ・豊肥子牛市場(9:30セリ開始) ・おはなしのへや 10:30-11:00(竹田市立図書館えほんのへや) ・竹田市防災パトロール 13:30~ ・こころの健康相談 13:30-15:30(竹田古町会場)(☎63-3346)	12	・語り部と竹田の歴史を調べる会(若宮井路) 豊後竹田駅8:30集合※2 ・3・6・12か月児健康診査(3か月・6か月)13:00-13:20 受付(12か月)13:20-13:40 受付(竹田市総合社会福祉センター)※15時終了予定 ・鷹目の里「名水茶屋」休業日 ・ブックスタート 14:00~(竹田市総合社会福祉センター)	13	・おはなしルーム 14:00-14:30(南部幼稚園) ・こころの健康相談 13:30-15:30(荻福祉健康エリア)※要予約(☎63-3346)	14	・おも城サイトミュージアム 13:00~(岡城跡駐車場)※要予約:文化財課(☎63-4818) ・国民宿舎直入荘休館日 (インターハイ関係)	15	・第16回久住高原の明日一大会(予選)9:00~(久住公民館(ゆゆうホム)) ・郷土の自然に親しみ植物を観察する会「初夏の雨ヶ池越」 市本庁舎7:00集合※2 ・美味しいは幸せ「国際料理教室」(世界のパン「ペーグル」) 10:00-15:00※材料費約1,000円・先着10名要予約6/13(木)迄(竹田市総合社会福祉センター調理室)◎竹田市商工観光課 ☎63-4807 ・国民宿舎直入荘休館日(インターハイ関係)

※1 竹田市歩こう会(山口) ☎62-2501
 ※2 竹田創生館 ☎62-4100
 ◎農地に係る各種申請受付の締め切りは、毎月15日です
 ◎お問い合わせ 竹田市農業委員会事務局 ☎63-4815

16 ・第16回久住高原の眼日 本一大会 (決勝)9:15～(久住公 民館くじゆうサンホー ル)	17 ・萩の里温泉全館休館日	18 ・なかよし幼稚園「パート」 9:00～(B・G直入海洋セン ター) ・竹田市アンテナショップ「営農 支援センター」開所式 10:00～(竹田市グリーン農 業推進協議会事務所) ・おはなしのへや 10:30～11:00(竹田市立図書 館えほんのへや) ・国民宿舎直入荘休館日 (館内メンテナンス)	19 ・竹田夢こう会「普光寺」 花水月前9:00集合※1 ・温泉療養文化館「御前湯」休館日 ・陽目の里「名水茶屋」休業日 ・年金相談 10:00～15:00(高齢者いきいき交流センター) ・1歳6か月児健康診査 13:00～13:20受付(竹田市総合社会 福祉センター)※15時30分終了予定 ・大分県行政書士会無料相談会 13:00～16:00(大分県行政書士 会(大分市))☎097-537-7089 ・おはなしルーム 13:30～14:00(竹田幼稚園) ・国民宿舎直入荘休館日(館内メンテナンス)	20 ・豊肥成牛市場 (9:30セリ開始) ・竹田温泉「花水月」休館日	21 	22 ・童謡と絵本の会 10:00～11:30(佐藤義美 記念館「このこのおうち」)
23 ・神原縁側カフェ 13:00～16:00 (神の里交流 センター 緒栗周辺)	24 	25 ・おはなしのへや 10:30～11:00(竹田市 立図書館えほんのへや) ・こころの健康相談 13:30～15:30(竹田市総 合社会福祉センター) ※要予約(☎63-3346)	26 ・陽目の里「名水茶屋」休業日 ・水琴館「ジオパーク」 パートII 宮瀬橋移設 復元15周年記念【工藤 敬一写真展】 ～7/17(日)まで	27 ・こころの健康相談 13:30～15:30(久住保 健センター)※要予約 (☎63-3346) ・竹田温泉「花水月」休館日	28 ・おも城サイトミュージアム 13:00～(岡城跡駐車 場)※要予約:文化財課 (☎63-4818)	29 ・第111回忌瀧廉太郎記 念追悼祭 13:30～(瀧廉太郎記念 館蔵) ・ブルーフェニックス・コ ンサートin竹田温泉「花 水月」 19:00～21:00
30						

◇2013年7月上旬の予定

- 1日(月) ・【納期】市県民税1期 ・萩の里温泉休館日
- 2日(火) ・TOP懇談会〔萩地域〕19:00～21:00(福祉健康エリア多機能室)
- 2日(火) ・おはなしのへや 10:30～11:00(竹田市立図書館えほんのへや)
- 3日(水) ・TOP懇談会〔久住地域〕19:00～21:00(久住公民館機能回復訓練室)
- 3日(水) ・陽目の里「名水茶屋」休業日
- 4日(木) ・TOP懇談会〔直入地域〕19:00～21:00(直入支所大会議室)
- 4日(木) ・竹田温泉「花水月」休館日
- 6日(土) ・社会を明るくする運動竹田市民大会 10:00～(竹田市総合社会福祉センター多目的ホール)

6月行政相談員による行政相談所の開設一覧

地域	相談日	時間	開催場所
竹田	6月19日(水)		竹田市社会福祉センター 相談室
久住	6月19日(水)	10:00～12:00	久住公民館 健康相談室
直入	6月19日(水)		直入支所 小会議室
萩	6月20日(木)		萩支所 1階厚生室

●お問い合わせ 竹田市総務課行政係 ☎63-1111 (内線211)

※行政相談に関するお問い合わせは、行政相談委員まで

((竹田)小河晴義☎62-3662、(萩)太田正一☎68-2480、(久住)本郷俊一☎76-1304、(直入)見玉龍明☎75-2426)

風と翔べ 大草原の緑の中を!!

第27回久住高原クロスカントリー大会出場者募集

日時 7月27日(土) 8:00受付 9:20競技開始
 場所 竹田市久住町南登山口 日本一の馬拉ソコース
 種目 男子60歳以上(3km)、男子40歳代(3km・6km)、
 男子50歳代(3km・6km)、一般女子(6km)、中学
 男子・女子(3km)、女子39歳以下(3km)、女子40
 歳以上(3km)、高校女子(3km)、男子39歳以下
 (3km・9km)、高校男子(6km)

参加料 一般3,000円、中学生・高校生1,500円

申込期限 6月21日(金)(当日消印有効)

●お問い合わせ・お申込み

申込書の請求、ご質問等は下記大会事務局までお問い合わせください。
 第27回久住高原クロスカントリー大会実行委員会 事務局
 (生涯学習課久住教育係 久住公民館内) ☎0974-76-0717



☆大会ボランティア募集して下さいます!

事前準備、大会当日の受付業務等、大会運営にお手伝いいただけるボランティアスタッフを募集致します。
 ご希望の方は上記大会事務局までお問い合わせください。

農業

平成25年度「人・農地プラン」関連施策

平成24年度に引き続き、人・農地プラン関連施策が実施されます。施策の内容を確認していただき、個別相談を受け付けますのでお気軽に担当窓口までお問い合わせください。

《施策の内容》

1. 新規就農支援

(1) 就農準備型【青年就農給付金（準備型）】

①要件（全て満たすこと）

- ア. 就農予定時の年齢が原則45歳未満であること
- イ. 独立・自営就農または雇用就農を目指すこと
- ウ. 研修計画が以下の基準に適合していること
都道府県が認める研修機関等で概ね1年以上（1200時間／年）研修すること
- エ. 常勤の雇用契約を締結していないこと
- オ. 生活保護、求職者支援制度など、生活費を支給する国の他の事業と重複受給でないこと

②支援内容 150万円／年

(2) 経営開始型【独立・自営就農直後】

①要件（全て満たすこと）

- ア. 独立・自営就農時の年齢が、原則45歳未満であること
- イ. 独立自営就農者であり以下の要件を満たしていること
 - 自らの農地の所有権もしくは利用権を有している
 - 主要な機械・施設を自ら所有・貸借している
 - 本人名義で生産物を出荷・取引している
 - 本人名義の通帳があり、売上や経費の支出などの経営収支を自らの通帳・帳簿で管理している。
※親元に就農する場合であっても、親の経営に従事してから5年以内に経営を継承する場合や、親の経営から独立した部門経営を行う場合はその時点から対象とする。
- ウ. 経営開始計画が5年後には生計が成り立つ実現可能な計画であること

②支援内容 150万円／年（但し、就農後の所得が250万円未満の方。就農1年目については前年の所得制限なし）

(3) 経営転換協力金

①要件（全て満たすこと）

- ア. 販売農家で、土地利用型農業から経営転換する、またはリタイアする者
- イ. 遊休農地の非保有者
- ウ. 貸付け先の相手を指定しない白紙委任を10年以上すること

②支援内容

30～70万円（1回限りで委任する面積により異なる）
いずれも、地域で「人・農地プラン」の作成が必要です。

●お問い合わせ 竹田市農政課 ☎63-4805

荻支所産業建設課 ☎68-2215

久住支所産業建設課 ☎76-1116

直入支所産業建設課 ☎75-2215

あなたも原木しいたけ栽培の担い手になりませんか？

しいたけ栽培研修生募集

県では、原木しいたけ生産への就農を支援するため、

習熟度に応じた2つの研修を開催します。

しいたけ栽培への就農を検討中の方、就農間もない方等、多数の参加をお待ちしています。

①栽培基礎研修

計4回開催する研修会（講義及び簡単な実技）を通してしいたけ栽培の基礎を学ぶ研修

開講日 9月8日(日)（予定）

研修場所 農林水産指導研究センター林業研究部
きのこグループ（豊後大野市三重町）

募集人員 40名

②生産現場通型研修

最大12日間、研修生在住地の近隣優良生産者の生産現場に通い、生産者から直接、技術指導を受ける実践研修

募集人員 8名

受講申込 竹田市林業振興室、各支所産業建設課または、大分県豊肥振興局の林業・木材・椎茸班で受講申込書にご記入提出してください。

申込締切 平成25年7月31日(水)

※希望者多数の場合は選考となります。

●お問い合わせ 大分県豊肥振興局林業・木材・椎茸班

☎0974-63-1174

竹の活用や竹林の管理、たけのこ生産について学びませんか？

「たけのこ生産竹林学校」受講生の募集

地域の荒廃した竹林を再生し、たけのこの生産など有効に活用したいと考えている方を募集します。

募集人員 50名（定員をオーバーした場合は選考します）

研修内容 たけのこ生産・竹林管理の知識、技術

たけのこ生産 先進地の視察

たけのこの生産・流通及び竹林の持続管理

研修場所 大分県日出町、福岡県八女市立花町

研修日 9月下旬、3月上旬、3月下旬 計3回

※内容・場所・研修日は、講師の都合や天候等により変更することがあります。研修は現地集合です。

費用 受講料は無料。研修場所までの交通費は各自負担です。材料費については、一部負担していただくこともあります。

募集期間 平成25年7月1日(月)から7月31日(水)まで

●お問い合わせ・お申込み

大分県豊肥振興局林業・木材・椎茸班（☎0974-63-1174）にて受講申込書を記入し提出してください。

県庁ホームページにも、受講申込書を掲載しています。

<http://www.pref.oita.jp/soshiki/16060/chikuringakkou.html>

福祉

里親になりませんか？「里親制度説明会」開催

里親とは、様々な事情により自分の家庭で生活を送ることができない子どもを家庭に迎え入れ、温かい雰囲気の中で豊かな愛情を持って育ててくださる方のことで、特別な資格は必要ありません。

子どもを里親に委託する期間も、数日から数年まで様々で、児童養護施設等に入所している子どもをお盆やお正月に預かる「トライアル里親」も募集しています。

「里親制度説明会」を開催しますので、関心のある方はお気軽にお越しください。

日時 6月28日(金) 13:30～

場所 竹田市総合社会福祉センター会議室

参加費 無料(申込み不要です)

●お問い合わせ 大分県中央児童相談所 ☎097-544-2016
竹田市福祉事務所 ☎63-4811

養護老人ホーム南山荘を運営する事業者を募集します

竹田市養護老人ホーム南山荘を平成27年4月1日から民間事業者に移管するため、事業者を募集します。

応募資格 現に竹田市で事業を運営し、事務所を竹田市に置く社会福祉法人。またはこれから竹田市で社会福祉法人の認可を受ける予定の法人。

選定方法 竹田市養護老人ホーム南山荘民間移管事業者選定委員会が審査し、選定します。

応募締切 平成25年6月28日(金) 17:00まで

●お問い合わせ 竹田市福祉事務所福祉係 ☎63-1111 (内線157)

学習会

アルコール関連問題学習会

アルコール依存症からの回復は、当時者家族等が病気について正しく理解することが重要です。

日時 6月28日(金) 14:00～15:30
8月23日(金)・10月25日(金) 14:00～15:30
12月27日(金) 10:30～12:30
平成26年2月28日(金) 14:00～15:30

場所 豊肥保健所1階会議室

対象者 アルコール依存症者等及び家族

内容 ミーティング、講話等

●お問い合わせ 大分県豊肥保健所地域保健課 ☎0974-22-0162

求人

ハローワーク豊後大野竹田職業相談室 ☎63-1101

- ①交通警備員 5人16～22.5万
- ②販売員 1人13～20万
- ③調理スタッフ 1人17～20万
- ④フロントサービス担当 1人15～17万円
- ⑤看護職員 1人15万円
- ⑥事務員 1人12.5万
- ⑦生コン車運転手 1人18.9万
- ⑧リハビリスタッフ 1人22.3～26.3万
- ⑨経理事務員 1人15～18万
- ⑩相談員 2人17.1～26.1万
- ⑪牛の飼育管理 1人16～23.5万
- ⑫土木作業員 2人16.1～27.6万

〔パート求人(時給)〕

- ⑬選別作業員 1人800円
- ⑭接客係 2人800～850円
- ⑮清掃員 1人728円
- ⑯ヘルパー又は介護助手 1人740～1200円
- ⑰販売スタッフ 1人700円
- ⑱調理員 1人660～730円
- ⑲配達員 1人750円
- ⑳商品補充担当者 1人700円
- ㉑加工作業員 2人720円
- ㉒一般事務 1人733円
- ㉓新聞配達員 1人900～1100円
- ㉔栽培作業員 1人700～850円

平成26年歌会始の詠進要領

平成26年歌会始のお題「静」と定められました。

お題は「静(せい)」ですが、歌に詠む場合は「静」の文字が詠み込まれていればよく、「静謐(せいひつ)」「動静(どうせい)」のような熟語にしても、また、「静(しづ)か」「静(しづ)まる」のように訓読しても差し支えありません。

○詠進歌の詠進要領

- 1 詠進歌は、お題を詠み込んだ自作の短歌で一人一首とし、未発表のものに限ります。
- 2 書式は、半紙(習字用の半紙)を横長に使い、右半分にお題と短歌、左半分に郵便番号、住所、電話番号、氏名(本名、ふりがなつき)、生年月日及び職業(なるべく具体的に)を縦書きで書いてください(書式図参照)。

〈書式図〉(横長)

職業 氏名 生年月日	電話番号 フリガナ	住所 〒(山折り)	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	お題「静」
------------------	--------------	--------------	--	-------

※無職の場合は、「無職」と書いてください(以前に職業に就いたことがある場合には、なるべく元の職業を書いてください)。

なお、主婦の場合は、単に「主婦」と書いても差し支えありません。

- 3 用紙は、半紙とし、記載事項は全て毛筆で自書してください。ただし、海外から詠進する場合は、用紙は随意(但、半紙サイズ24cm×33cmの横長)とし、毛筆でなくても差し支えありません。
- 4 病気または身体障害のため毛筆にて自書することができない場合は下記によることができます。
 - (1) 代筆(墨書)による。代筆の理由、代筆者の住所及び氏名を別紙に書いて詠進歌に添えてください。
 - (2) 本人がワープロやパソコンなどを使用して印字する。この場合、これらの機器を使用した理由を別紙に書いて詠進歌に添えてください。
 - (3) 視覚障害の方は、点字で詠進しても差し支えありません。

○詠進の期間

お題発表の日から9月30日までとし、郵送の場合は、消印が9月30日までのものを有効とします。

○郵便のあて先

〒100-8111 宮内庁」とし、封筒に「詠進歌」と書き添えてください。詠進歌は、小さく折って封入して差し支えありません。

●お問い合わせ 疑問がある場合には、直接、宮内庁式部職あてに、郵便番号、住所、氏名を書き、返信用切手をはった封筒を添えて、9月20日までに問い合わせてください。(宮内庁ホームページ<http://www.kunaicho.go.jp/>)

休日及び夜間の在宅当番医院

大久保病院 ☎ 64-7777

受付時間 平日夜間 18:00～21:00
土曜日 13:00～21:00
休日 8:30～21:00

- 注意事項**
- ・かかりつけの病院がある場合は、できるだけそこで診てもらおうようお願いします。
 - ・事前に症状、年齢、その他必要事項を病院へ電話連絡したうえで受診をしてください。
 - ・症状が重い場合は救急車を呼んでください。
- ※竹田医師会病院でも電話で相談いただき、可能な場合は診療します。

小児科外来休日当番医院

当番日	医療機関	電話番号
6月1日(土)	みやわき小児科(三重町)	0974-24-0230
	三重東クリニック(三重町)	0974-22-6333
	竹田市立こども診療所	0974-63-3838
6月2日(日)	豊後大野市民病院(緒方町)	0974-42-3121
6月8日(土)	みやわき小児科(三重町)	0974-24-0230
	三重東クリニック(三重町)	0974-22-6333
	竹田市立こども診療所	0974-63-3838
6月9日(日)	豊後大野市民病院(緒方町)	0974-42-3121
6月15日(土)	みやわき小児科(三重町)	0974-24-0230
	三重東クリニック(三重町)	0974-22-6333
	竹田市立こども診療所	0974-63-3838
6月16日(日)	豊後大野市民病院(緒方町)	0974-42-3121
6月22日(土)	みやわき小児科(三重町)	0974-24-0230
	三重東クリニック(三重町)	0974-22-6333
	竹田市立こども診療所	0974-63-3838
6月23日(日)	みやわき小児科(三重町)	0974-24-0230
6月29日(土)	みやわき小児科(三重町)	0974-24-0230
	三重東クリニック(三重町)	0974-22-6333
	竹田市立こども診療所	0974-63-3838
6月30日(日)	豊後大野市民病院(緒方町)	0974-42-3121
7月6日(土)	みやわき小児科(三重町)	0974-24-0230
	三重東クリニック(三重町)	0974-22-6333
	竹田市立こども診療所	0974-63-3838
7月7日(日)	豊後大野市民病院(緒方町)	0974-42-3121

受付時間 8:30～11:30(こども診療所は9:00～11:30)

診療時間 9:00～12:00(三重東クリニックは8:30～12:00)

※土曜日については、上記以外にも診療を行っているところがあります。

○豊後大野市民病院(☎ 0974-42-3121) <http://ogatahp.ddo.jp/>

○みやわき小児科(☎ 0974-24-0230) <http://www.miyawaki-kodomo.com/>

○三重東クリニック(☎ 0974-22-6333) <http://www.sekaiikai.jp/index.html>

○竹田市立こども診療所(☎ 0974-63-3838) <http://www.city.taketa.oita.jp/>

○大分県豊肥保健所(☎ 0974-22-0162)

受診時の注意 当番医院は、やむを得ず変更になる場合があります。あらかじめ当番医院または竹田市消防署(☎63-0119)にお電話で確認されるようお願いいたします。また、院外薬局が休みの場合は、あらかじめ用意されて約束処方となることがありますので、ご了承ください。

歯科休日当番医院

当番日	医療機関	電話番号
6月2日(日)	竹下歯科医院(竹田)	0974-62-2662
6月9日(日)	長湯ごとう歯科(直入)	0974-75-3001
6月16日(日)	歯科筑紫医院(久住)	0974-76-0024
6月23日(日)	ふじさわ歯科医院(竹田)	0974-64-1118
6月30日(日)	まつもと歯科クリニック(竹田)	0974-62-2400
7月7日(日)	ふじさわ歯科医院(竹田)	0974-64-1118

※診療時間 9:00～12:00(受付11:30まで)

※診療時間を確認のうえ、受診してください。

○大分県歯科医師会 ☎ 097-545-3151

<http://www.oita-dental-a.or.jp/>



竹田の話題がまるごと観れるのはTCTだけ!!

◇たけた市民チャンネル6月特番

竹田市食生活改善推進協議会総会講演会

4月19日(金)に開催された、竹田市食生活改善推進協議会総会の中で行われた、講演の様をお届けします。

講演会は、元岡山大学病院小児歯科講師の岡崎好秀さんを講師に迎え「ふしぎふしぎ噛むことと健康～なぜ仙人は霞を食べるのか?」と題し行われました。ぜひ、ご覧ください。

放送日 6月8日、15日、22日、29日 土曜日 20:00～

第44回竹田高等学校器楽部定期演奏会

4月14日(日)に開催された、「第44回竹田高等学校定期演奏会」の様をお届けします。

今回の演奏会は、クラシックステージ・エンターテインメントステージ・ポップスステージの3部構成で行われ、趣向を凝らした内容で会場を盛り上げました。

また、今回初となる竹田中学校と竹田南部中学校の吹奏楽部との合同演奏も行われました。ぜひ、ご覧ください。

放送日 6月9日、16日、23日、30日 日曜日 20:00～

※都合により放送時間を、変更する場合がありますのでご了承ください。

●お問い合わせ

竹田市ケーブルネットワークセンター ☎76-1415